

計画平面図

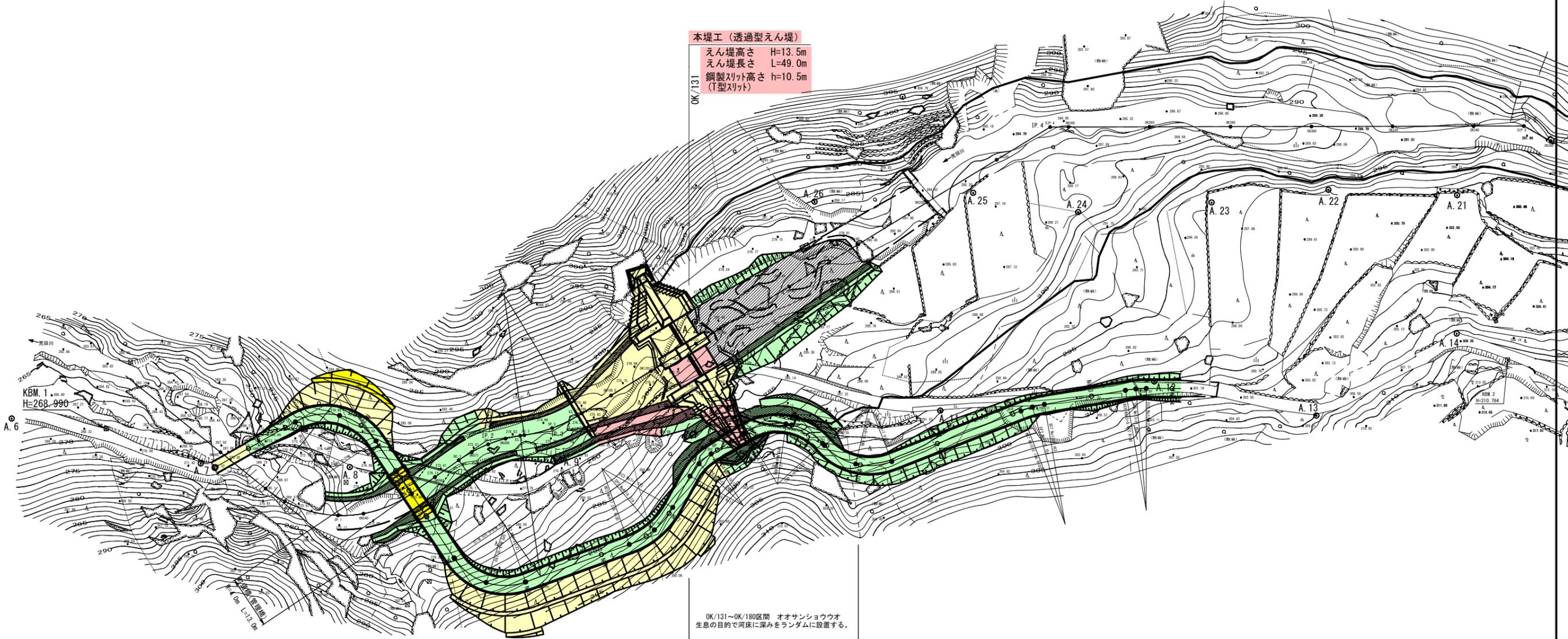
S=1/500



IPNG	4
IA	31° 17' 26" 63
L	136.627

IPNG	5
IA	29° 23' 03" 03
L	116.928

本堤工（透過型えん堤）
 えん堤高さ H=13.5m
 えん堤長さ L=49.0m
 鋼製リット高さ h=10.5m
 (T型リット)



IPNG	1
IA	74° 01' 00" 51
R	30.000
TL	22.614
CL	38.755
SL	7.568

IPNG	2
IA	26° 57' 26" 91
R	35.000
TL	8.389
CL	16.467
SL	0.991

IPNG	3
IA	23° 11' 16" 42
R	35.000
TL	7.181
CL	14.165
SL	0.729

OK/131~OK/180区間 オオサンショウウオ
 生息の目的で河床に深みをランダムに設置する。

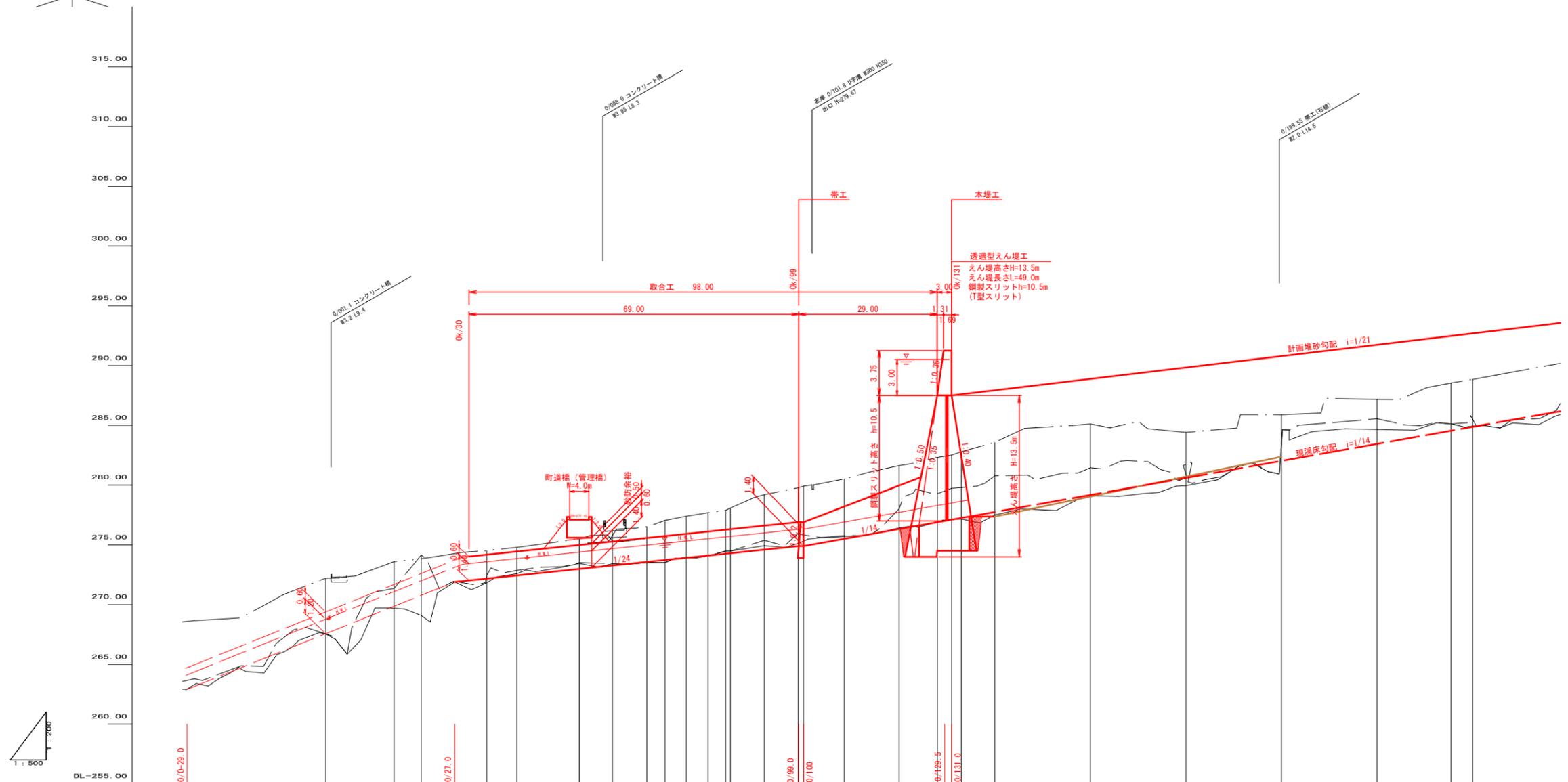
- ⑥ブロック積擁壁 1:0.5 控え35cm A=82.3m²
 1号天端コンクリート L=22.3m
- ⑦ブロック積擁壁 1:0.5 控え35cm 裏コンなし A=29.0m²
 1:0.5 控え35cm 裏コンt=15cm A=79.5m²
- 2号天端コンクリート L=6.8m
- 3号天端コンクリート L=8.8m
- 4号天端コンクリート L=9.2m

凡例

	えん堤工
	道路工
	盛土法面
	切土法面
	コンクリート擁壁
	ブロック積擁壁
	管渠
	排水工
	集水溝
	橋梁工
	防護柵工

— 計画堆砂線

起工	荒田川
河川名	荒田川
荒田川砂防堰堤工事(堰堤工)(国補正)及び 板井原川(7年災1号)災害復旧合冊工事	
図名	平面図
位置	日野郡日野町荒田
縮尺	1:500
単位	M
図号	全23葉中の内1
令和7年度施行	鳥取県
日野振興センター	日野県土整備局
※A3出力時:表示縮尺×50%	



計画河床勾配	262.90 $i=1/6$ $H=9.00m$ $L=56.0m$ 271.90 $i=1/24$ $H=3.00m$ $L=72.0m$ 274.90 $i=1/14$ $H=2.10m$ $L=29.5m$ 287.50 $i=1/14$ $L=200.0m$	
現況河床勾配	267.50 $i=1/14$ $L=200.0m$	
計画	築堤高	262.90
	高水位	273.30
現況	右岸高	273.90
	左岸高	272.21
河床	右岸高	273.90
	左岸高	272.21
地盤	右岸高	273.90
	左岸高	272.21
追加距離	右岸高	273.90
	左岸高	272.21
単距離	右岸高	273.90
	左岸高	272.21
測点	右岸高	273.90
	左岸高	272.21

凡例

地盤高	—
河床高	—
左岸高	—
右岸高	—

右岸堤防区間0K/3~0K/67

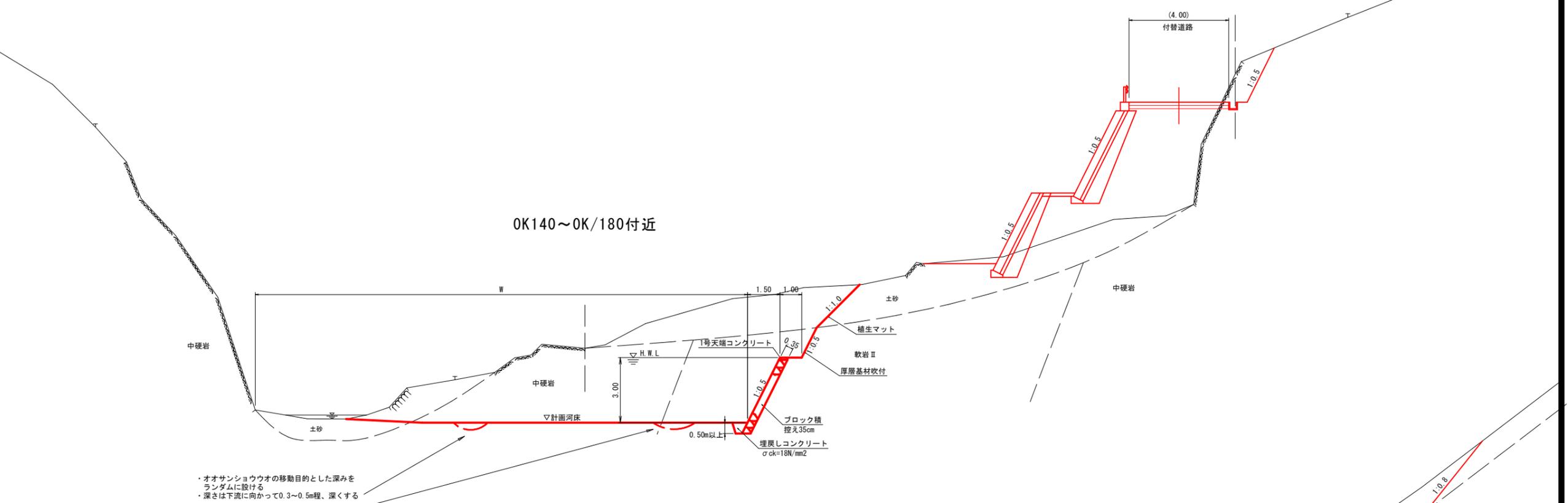
起工

河川名	荒田川
位置	日野郡江府町荒田
縮尺	V=1:200 H=1:500
単位	M
図号	全23葉中の内2
令和7年度施行	鳥取県
日野振興センター	日野県土整備局

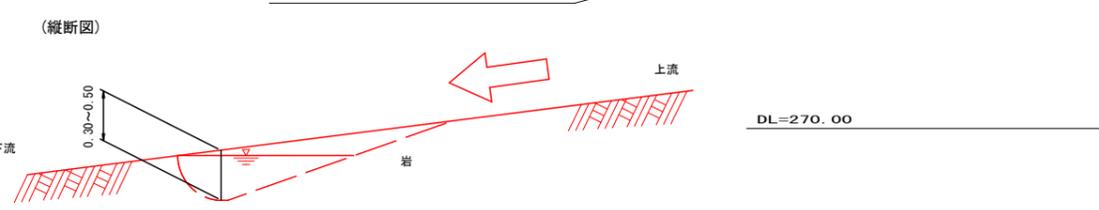
※A3出力時：表示縮尺×50%

標準断面図 S=1:100

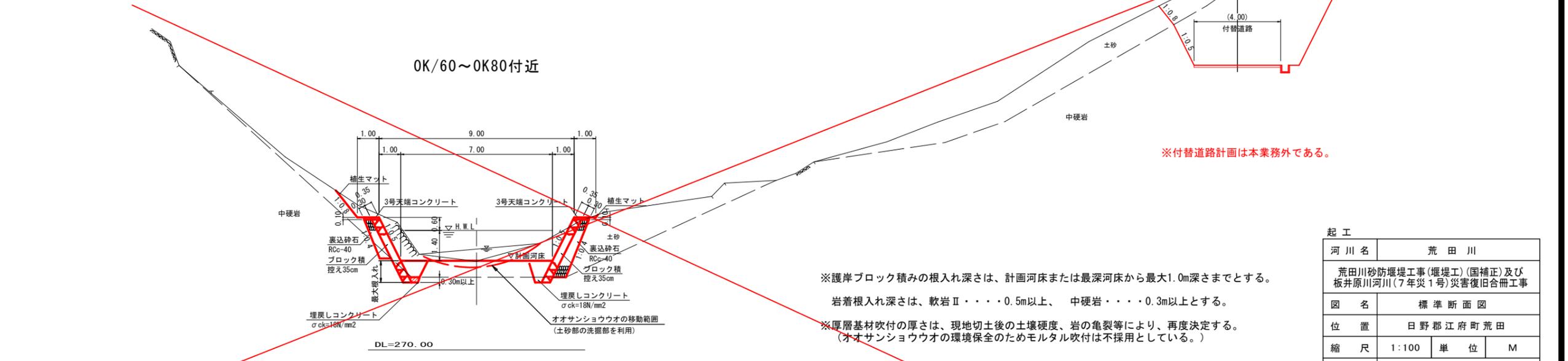
OK140~OK/180付近



・オオサンショウウオの移動目的とした深みをランダムに設ける
 ・深さは下流に向かって0.3~0.5m程、深くする



OK/60~OK80付近

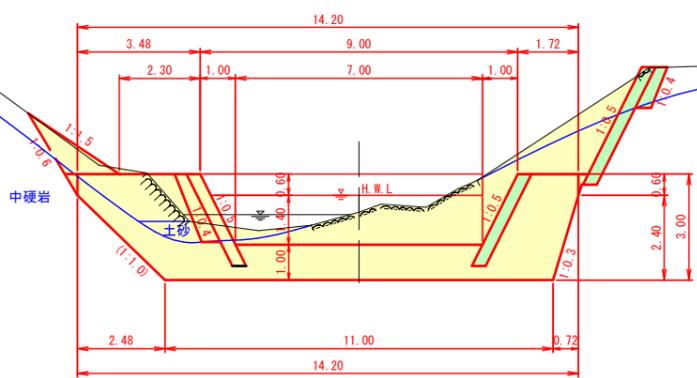


※護岸ブロック積みの根入れ深さは、計画河床または最深河床から最大1.0m深さまでとする。
 岩着根入れ深さは、軟岩II・・・0.5m以上、 中硬岩・・・0.3m以上とする。
 ※厚層基材吹付の厚さは、現地切土後の土壌硬度、岩の亀裂等により、再度決定する。
 (オオサンショウウオの環境保全のためモルタル吹付は不採用としている。)

※付替道路計画は本業務外である。

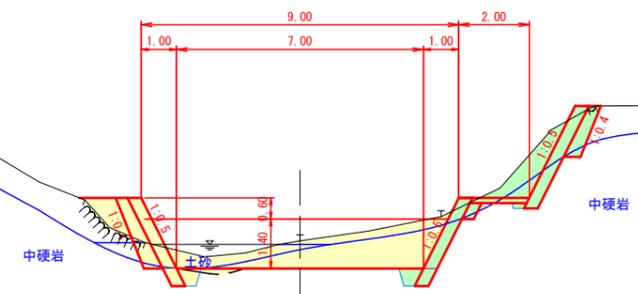
起工			
河川名	荒田川		
位置	荒田川砂防堰堤工事(堰堤工)(国補正)及び板井原川河川(7年災1号)災害復旧合冊工事		
図名	標準断面図		
位置	日野郡日野町荒田		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全23葉中の内3		
令和7年度施行	鳥取県		
日野振興センター 日野県土整備局			
※A3出力時:表示縮尺×50%			

0/100
GH=275.82
FH=274.90



記号	名称	数量
C1	掘削(土砂)	0.9
C2	掘削(中硬岩)	1.7
B	盛土	-
e1	床掘(土砂)	-
e2	床掘(中硬岩)	-
b1	埋戻	-
b2	埋戻コンクリート	0.2
	裏込砕石	0.6

SP. 3
GH=275.38
FH=274.60



記号	名称	数量
C1	掘削(土砂)	5.3
C2	掘削(中硬岩)	1.5
B	盛土	0
e1	床掘(土砂)	-
e2	床掘(中硬岩)	0.2
b1	埋戻	-
b2	埋戻コンクリート	0.1
	裏込砕石	0.3

SP. 3~0/100 起工

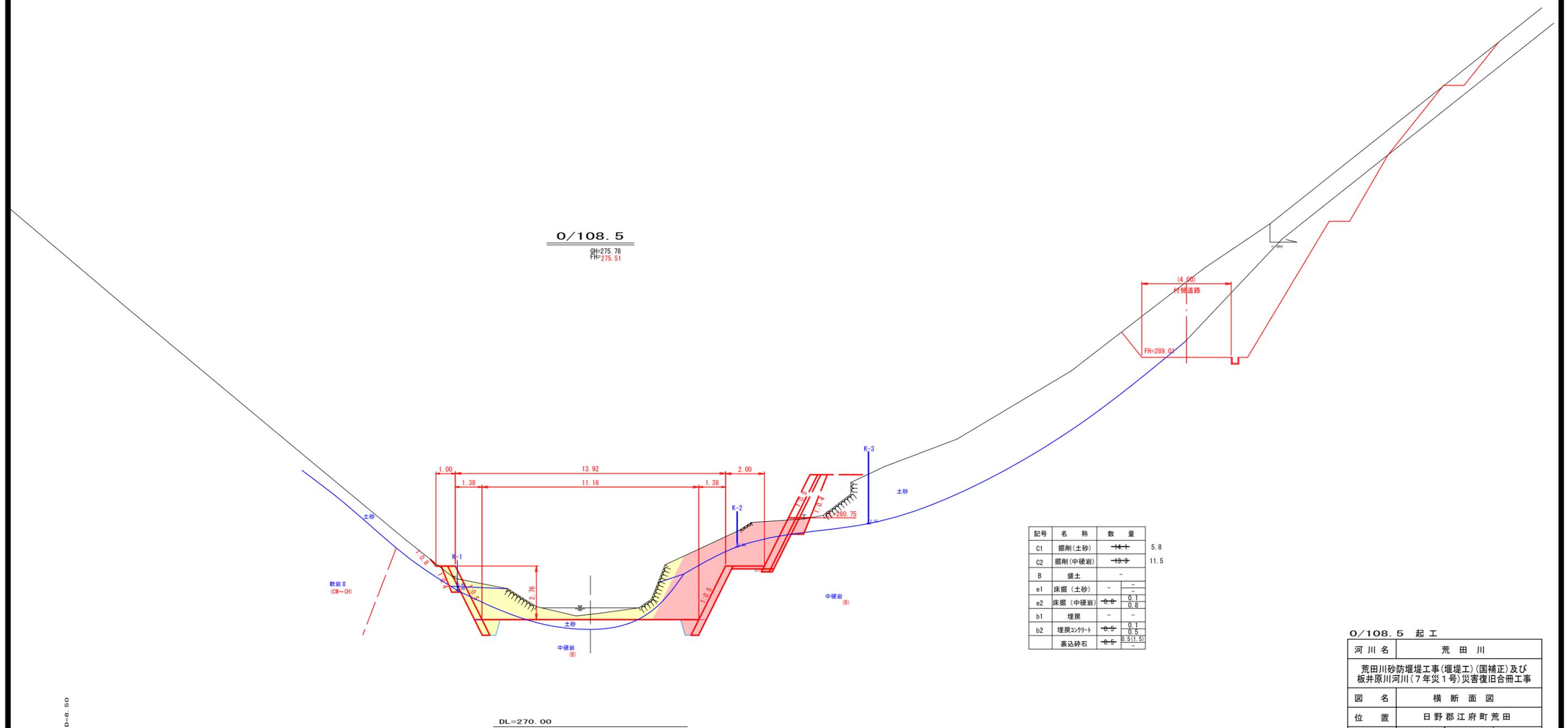
河川名	荒田川
荒田川砂防堰堤工事(堰堤工)(国補正)及び板井原川河川災害復旧(7年災1号)合冊工事	
図名	横断面図
位置	日野郡江府町荒田
縮尺	1:100 単位 M
図号	全23葉中の内4
令和7年度施行	鳥取県
日野振興センター 日野県土整備局	

※付替道路計画は本業務外である。
※岩線は推定線である、施工時に確認する事。

※A3出力時：表示縮尺×50%

D=8.22

D=7.08



0/108.5

GH=275.78
FH=275.51

(4.00)
竹橋道路
FH=289.01

記号	名称	数量	
C1	掘削(土砂)	14.1	5.8
C2	掘削(中硬岩)	18.9	11.5
B	盛土	-	
e1	床掘(土砂)	-	
e2	床掘(中硬岩)	0.8	0.8
b1	埋戻	-	
b2	埋戻コンクリート	0.5	0.5
	裏込砕石	0.5	0.5(1.5)

0/108.5 起工

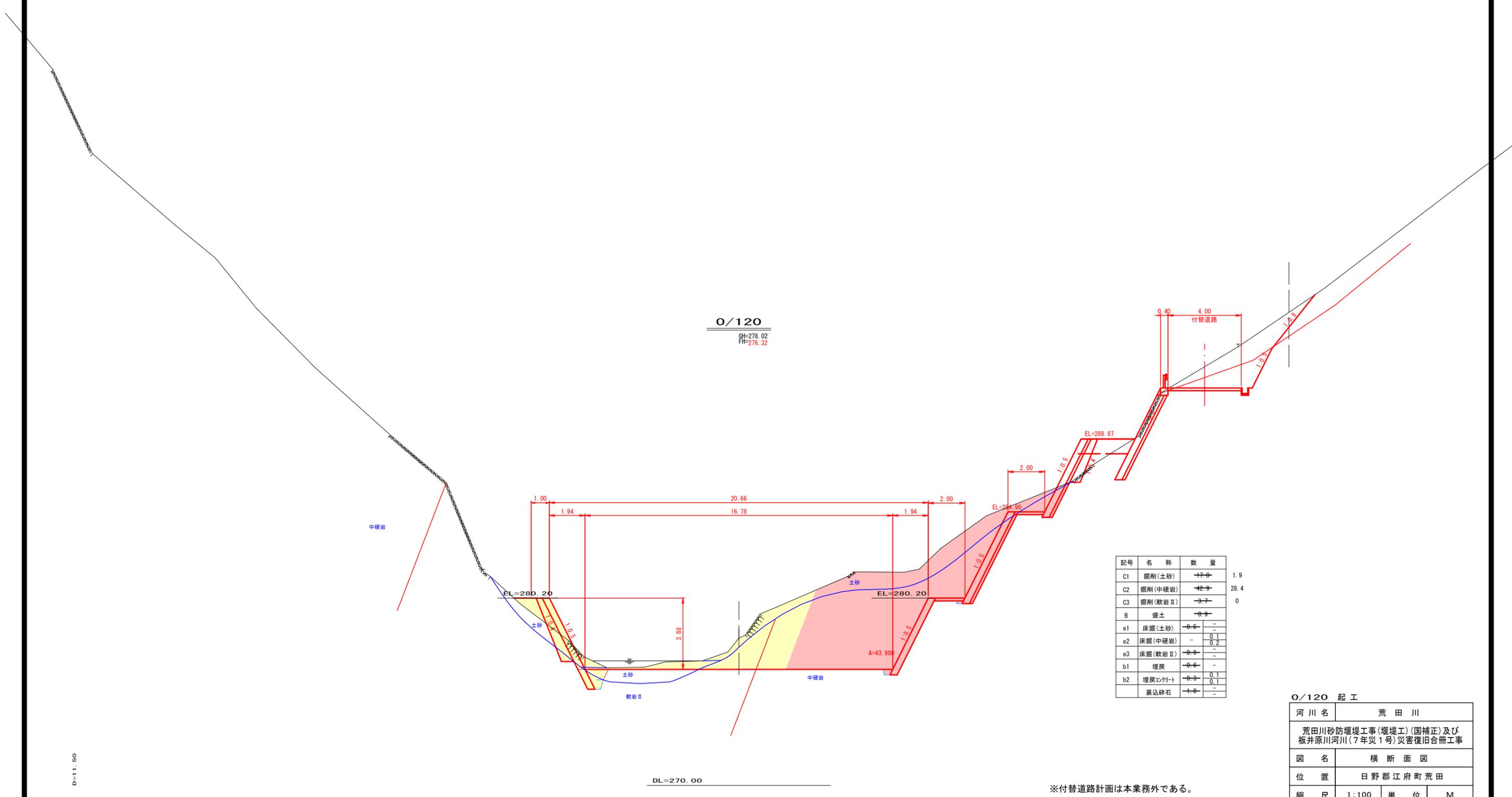
河川名	荒田川		
	荒田川砂防堰堤工事(堰堤工)(国補正)及び板井原川河川(7年災1号)災害復旧合冊工事		
図名	横断面図		
位置	日野郡江府町荒田		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全23葉中の内5		
	令和7年度施行 鳥取県		
	日野振興センター 日野県土整備局		

※付替道路計画は本業務外である。
※岩線は推定線である、施工時に確認する事。

※A3出力時：表示縮尺×50%

D=8.50

DL=270.00



記号	名称	数量	
C1	掘削(土砂)	-17.0	1.9
C2	掘削(中硬岩)	-42.9	28.4
C3	掘削(軟岩II)	-3.7	0
B	盛土	-0.9	
e1	床掘(土砂)	-0.5	-
e2	床掘(中硬岩)	-	0.1
e3	床掘(軟岩II)	-0.9	0.2
b1	埋戻	-0.6	-
b2	埋戻コンクリート	-0.3	0.1
	裏込砕石	-1.8	-

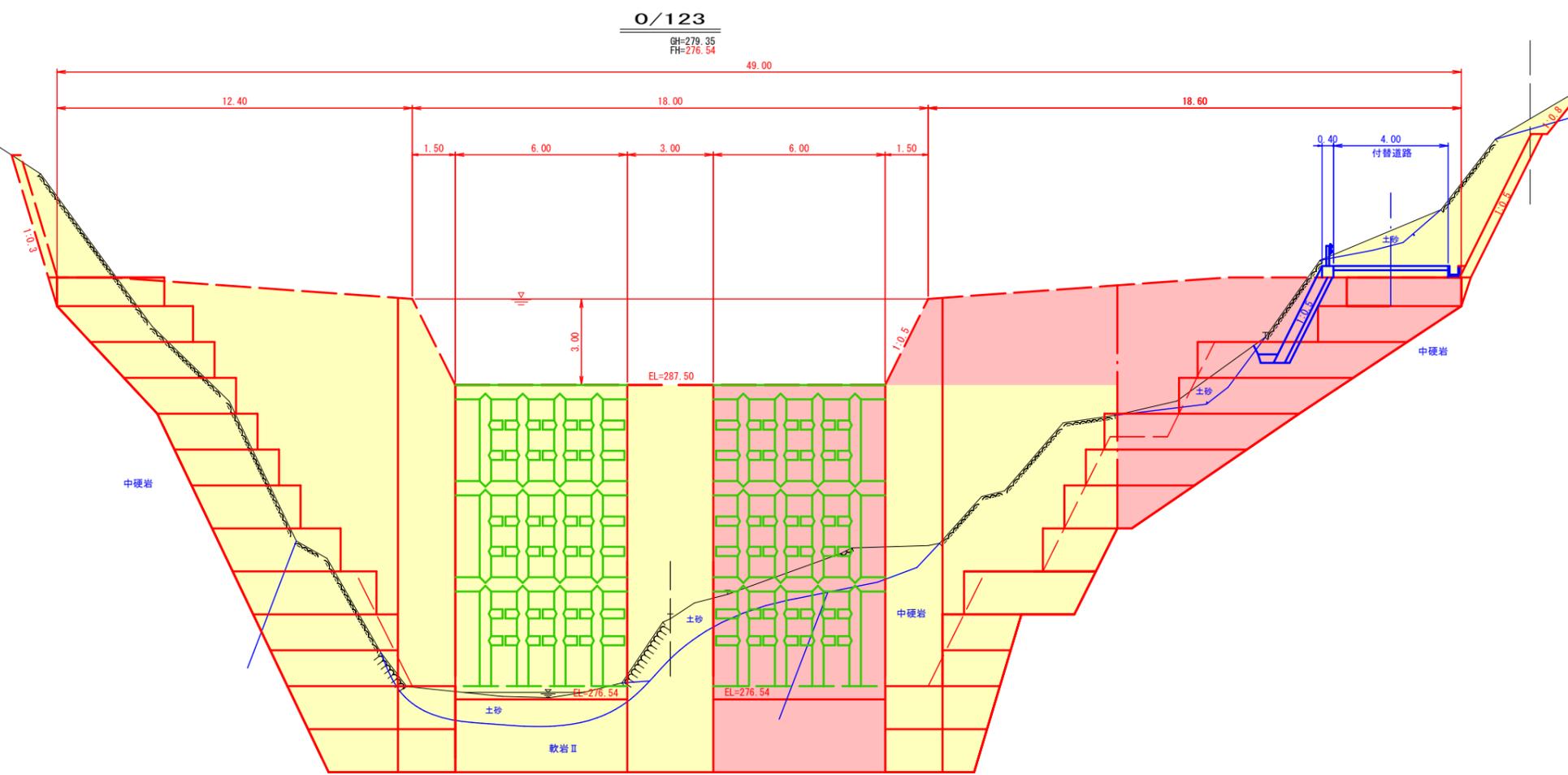
0/120 起工			
河川名	荒田川		
位置	荒田川砂防堰堤工事(堰堤工)(国補正)及び板井原川(7年災1号)災害復旧合冊工事		
図名	横断面図		
位置	日野郡江府町荒田		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全23葉中の内6		
令和7年度施行	鳥取県		
日野振興センター	日野県土整備局		

※付替道路計画は本業務外である。
 ※岩線は推定線である、施工時に確認する事。

※A3出力時：表示縮尺×50%

D=11.50

DL=270.00



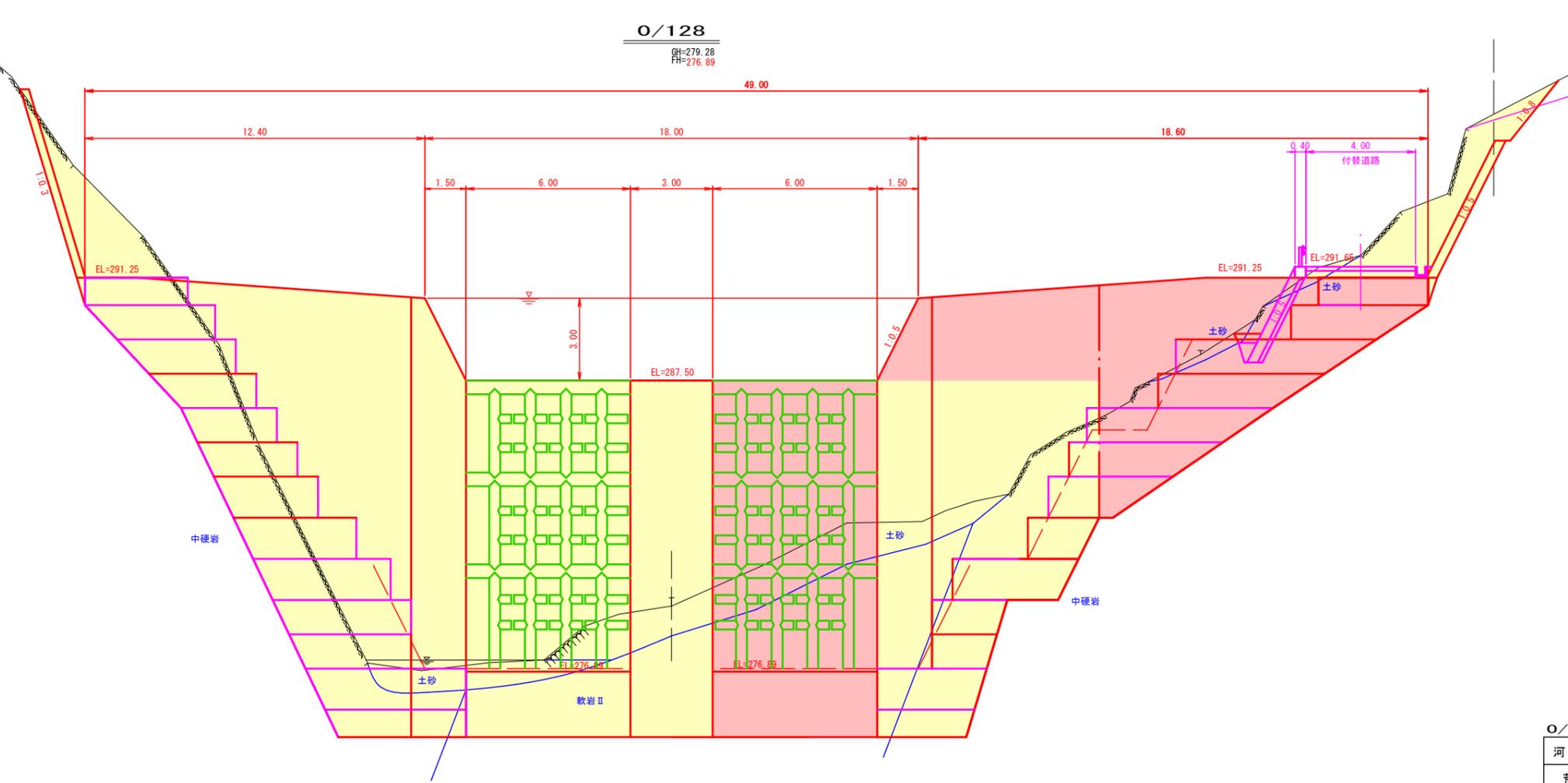
D=3.00

DL=270.00

※付替道路計画は本業務外である。
※岩線は推定線である、施工時に確認する事。

O/123 起工			
河川名	荒田川		
位置	荒田川砂防堰堤工事(堰堤工)(国補正)及び板井原川河川(7年災1号)災害復旧合冊工事		
図名	横断面図		
位置	日野郡江府町荒田		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全23葉中の内7		
令和7年度施行	鳥取県		
日野振興センター 日野県土整備局			

※A3出力時:表示縮尺×50%

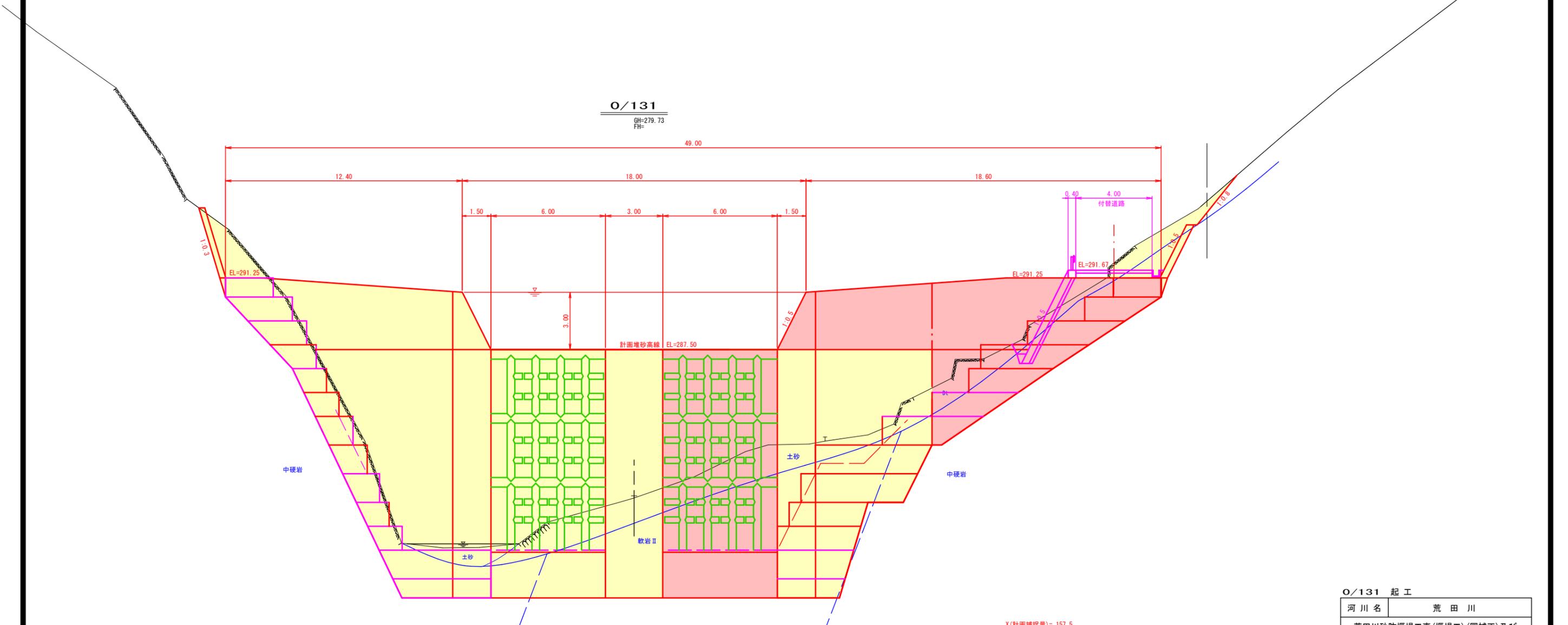


D=5.00

DL=270.00

※付替道路計画は本業務外である。
※岩線は推定線である、施工時に確認する事。

0/128 起工			
河川名	荒田川		
荒田川砂防堰堤工事(堰堤工)(国補正)及び板井原川(7年災1号)災害復旧合冊工事			
図名	横断面図		
位置	日野郡江府町荒田		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全23葉中の内8		
令和7年度施行		鳥取県	
日野振興センター		日野県土整備局	
※A3出力時:表示縮尺×50%			



D=3.00

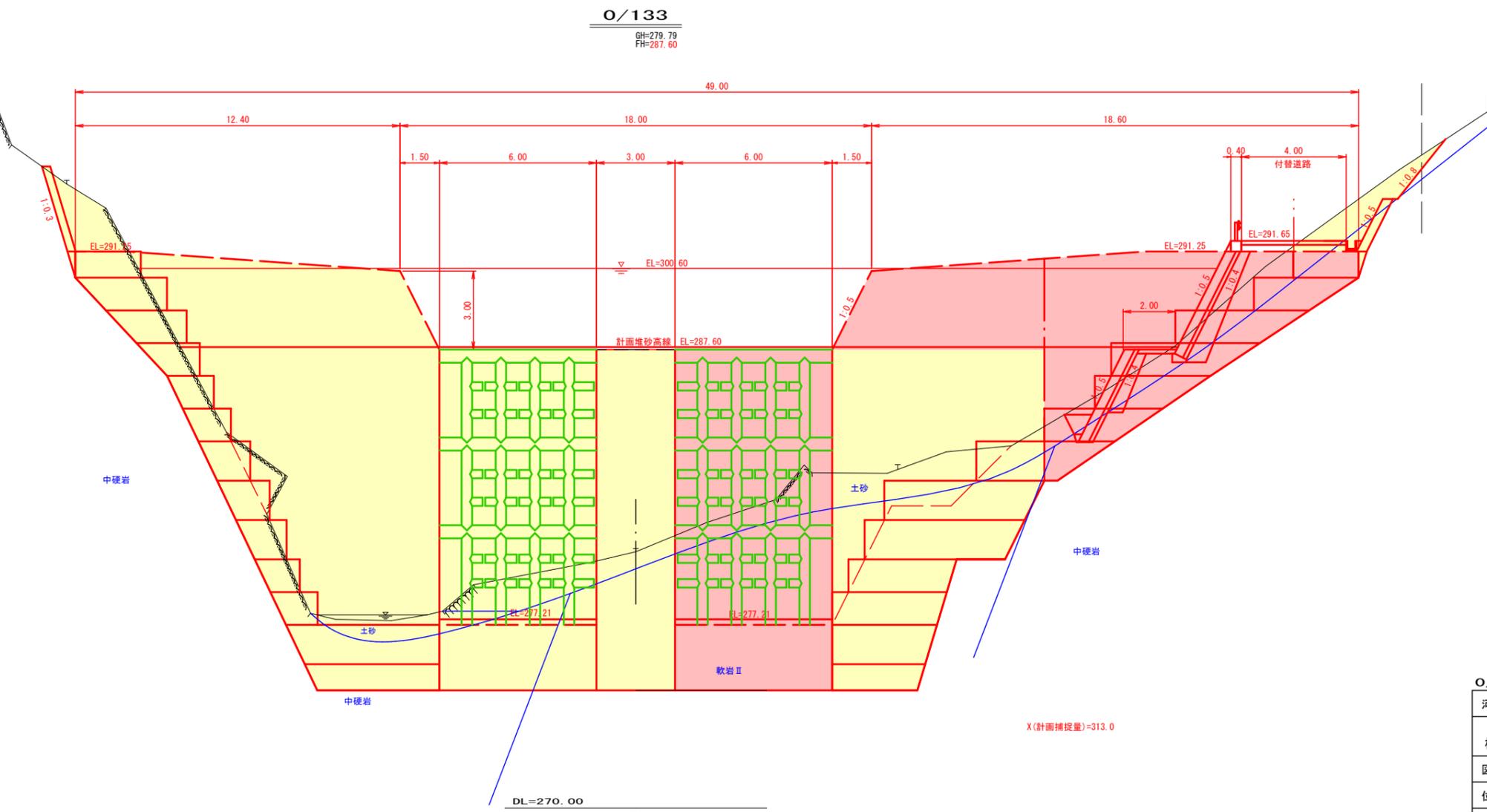
DL=270.00

X(計画補填量)=157.5

※付替道路計画は本業務外である。
※岩線は推定線である、施工時に確認する事。

O/131 起工			
河川名	荒田川		
位置	荒田川砂防堰堤工事(堰堤工)(国補正)及び板井原川河川(7年災1号)災害復旧合冊工事		
図名	横断面図		
位置	日野郡江府町荒田		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全23葉中の内9		
令和7年度施行	鳥取県		
日野振興センター 日野県土整備局			
※A3出力時:表示縮尺×50%			

D=2.00



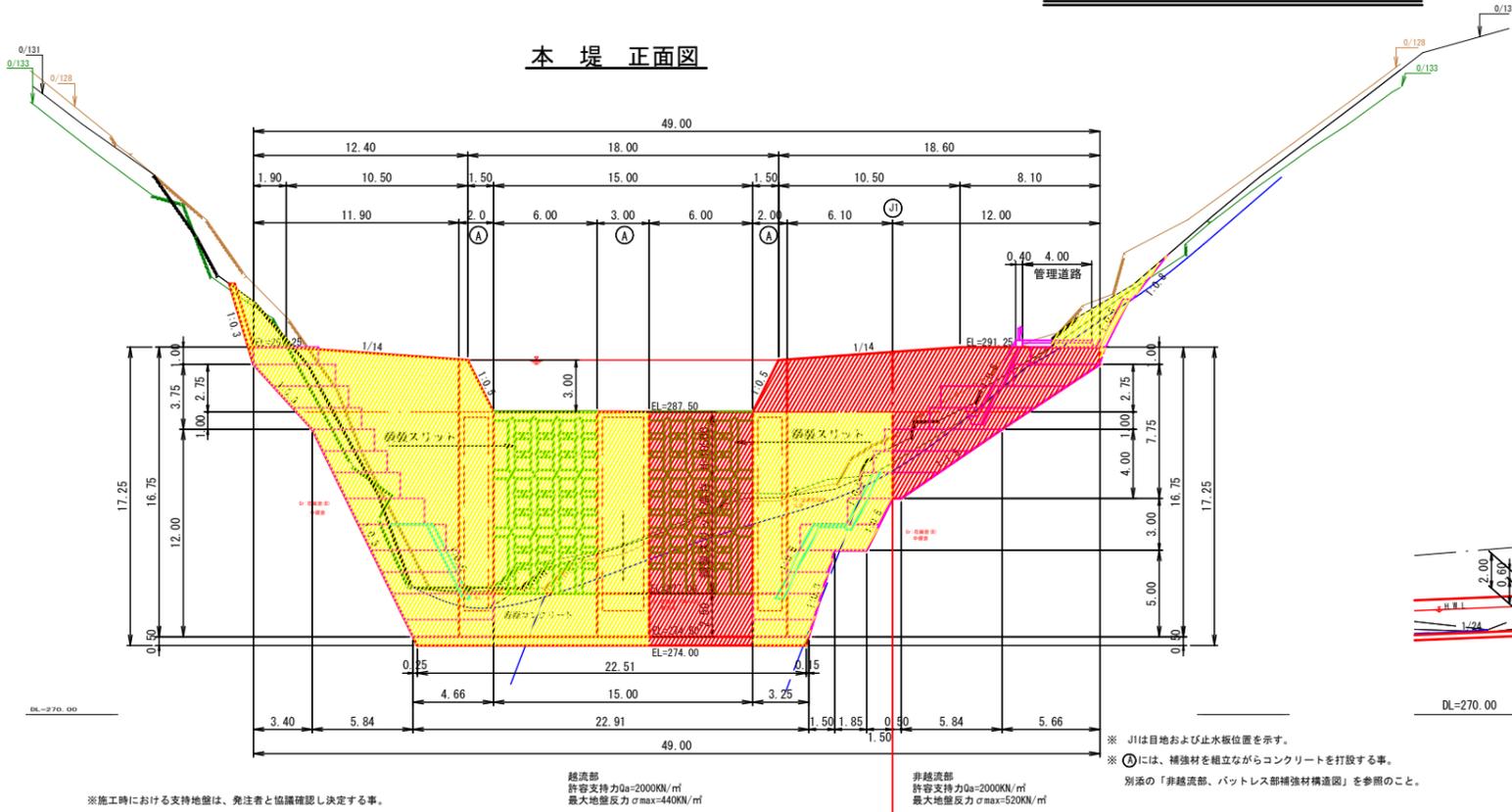
※付替道路計画は本業務外である。
※岩線は推定線である、施工時に確認する事。

O/133 起工			
河川名	荒田川		
位置	荒田川砂防堰堤工事(堰堤工)(国補正)及び板井原川河川(7年災1号)災害復旧合冊工事		
図名	横断面図		
位置	日野郡江府町荒田		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 23 葉中の内 10		
令和 7 年度施行	鳥取県		
日野振興センター 日野県土整備局			

※A3出力時：表示縮尺×50%

えん堤工一般図 S=1/200

本堤正面図



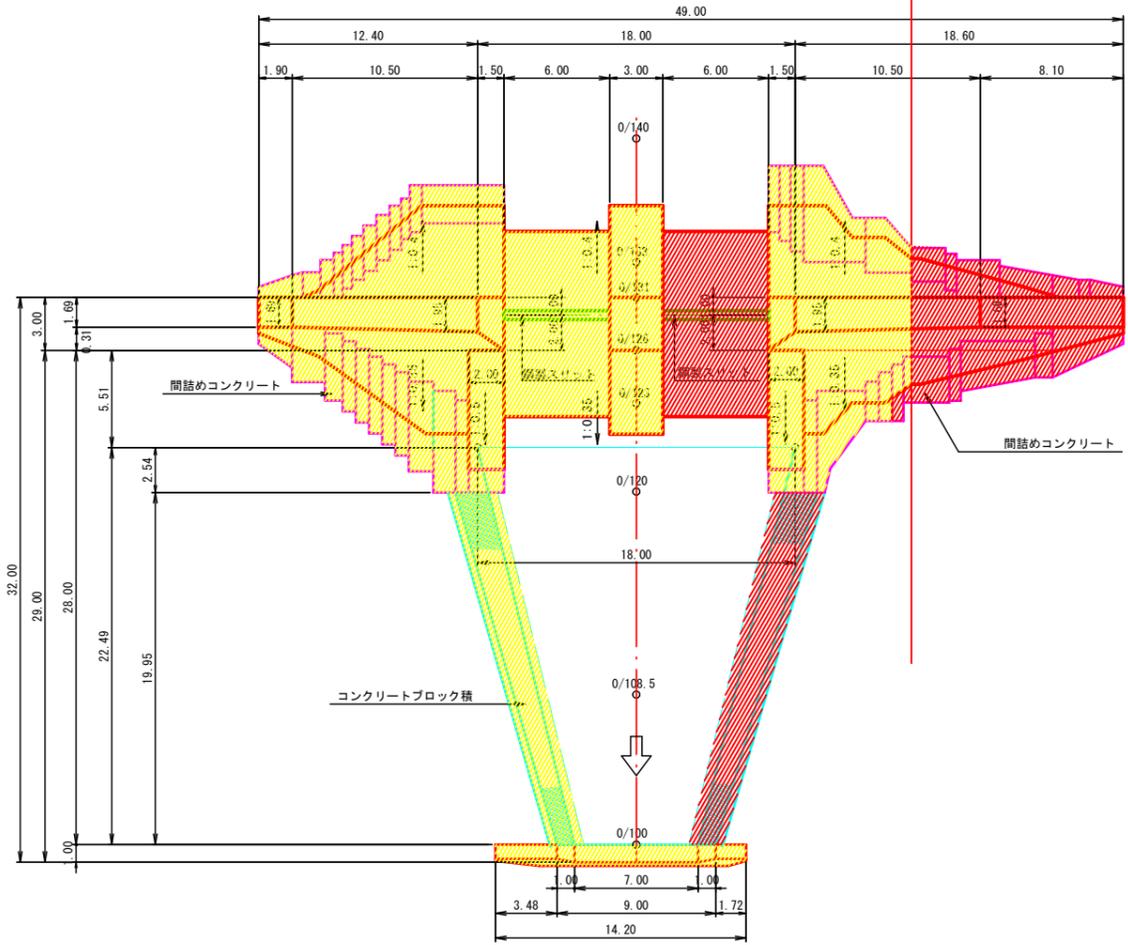
※ J1は目地および止水板位置を示す。
 ※ ①には、補強材を組立ながらコンクリートを打設する事。
 ※ 別添の「非越流部、バットレス部補強材構造図」を参照のこと。

越流部
 許容支持力 $Q_a=2000\text{KN/m}^2$
 最大地盤反力 $\sigma_{\text{max}}=440\text{KN/m}^2$

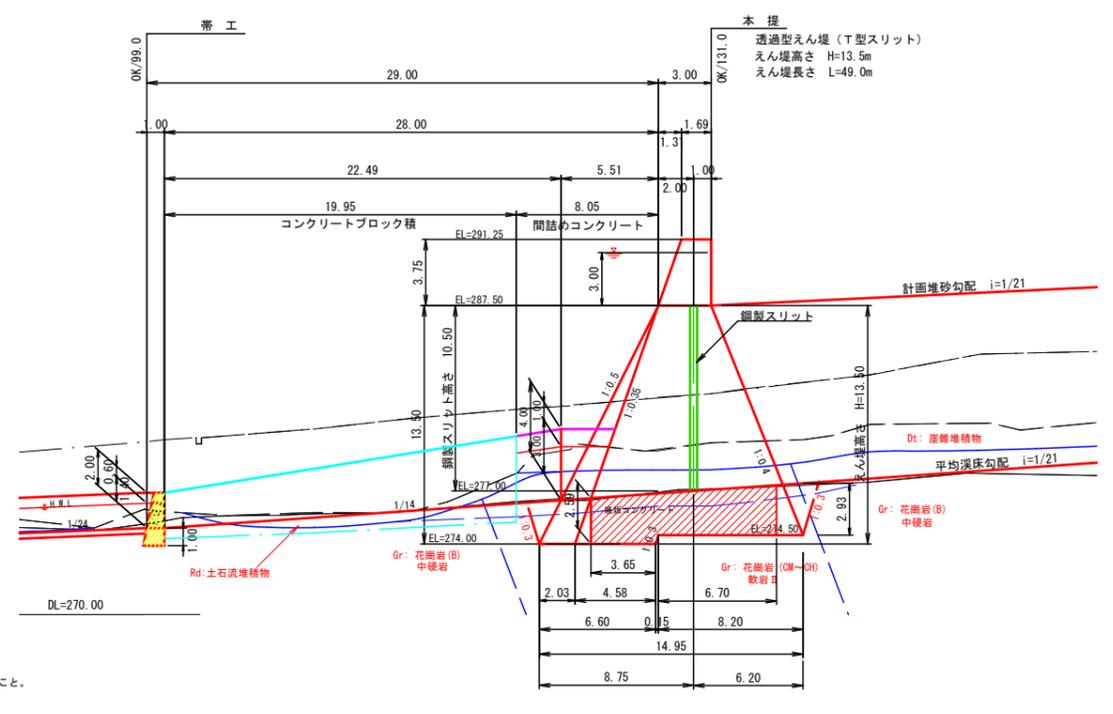
非越流部
 許容支持力 $Q_a=2000\text{KN/m}^2$
 最大地盤反力 $\sigma_{\text{max}}=520\text{KN/m}^2$

※施工時における支持地盤は、発注者と協議確認し決定する事。

平面図



縦断図

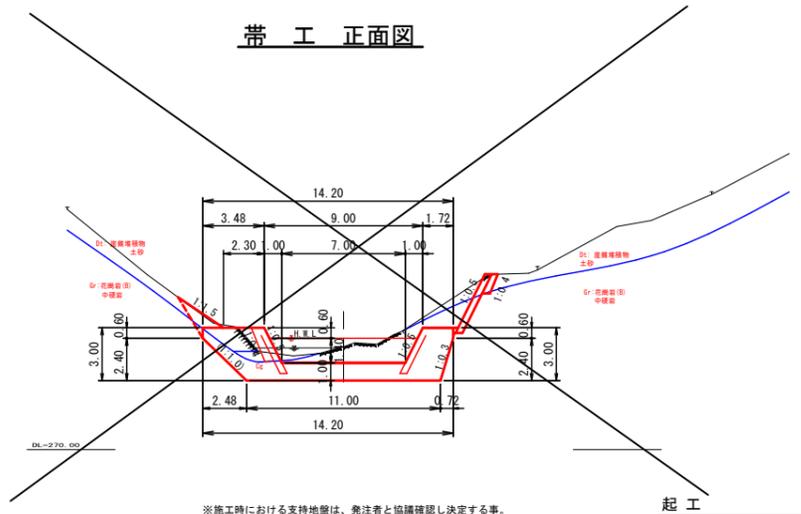


※施工時における支持地盤は、発注者と協議確認し決定する事。

越流部
 許容支持力 $Q_a=2000\text{KN/m}^2$
 最大地盤反力 $\sigma_{\text{max}}=440\text{KN/m}^2$

非越流部
 許容支持力 $Q_a=2000\text{KN/m}^2$
 最大地盤反力 $\sigma_{\text{max}}=520\text{KN/m}^2$

帯工正面図



※施工時における支持地盤は、発注者と協議確認し決定する事。

起工	
河川名	荒田川
荒田川砂防堰堤工事(堰堤工)(国補正)及び板井原川河川(7年災1号)災害復旧合冊工事	
図名	えん堤工一般図
位置	日野郡江府町荒田
縮尺	図示 単位 M
図号	全23葉中の内 11
令和7年度施行 鳥取県	
日野振興センター 日野県土整備局	

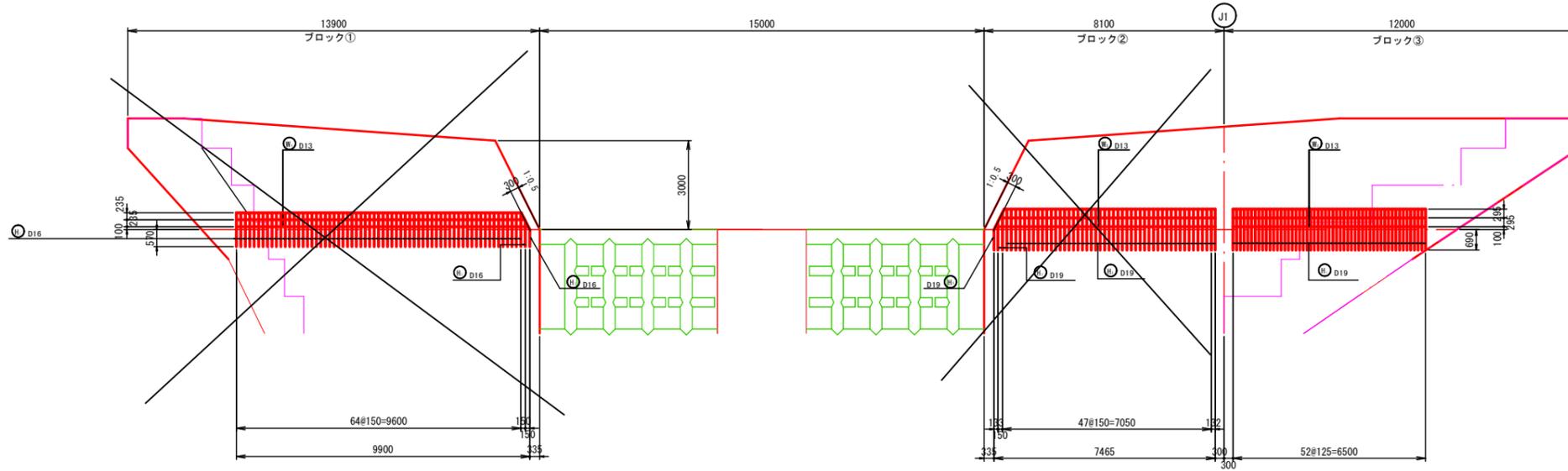
※A3出力時：表示縮尺×50%

えん堤工構造図

補強鉄筋配筋図

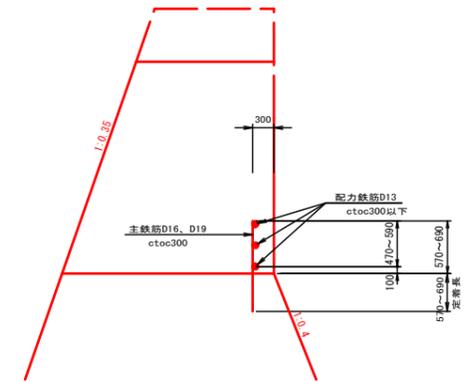
S=1 : 100

正面図



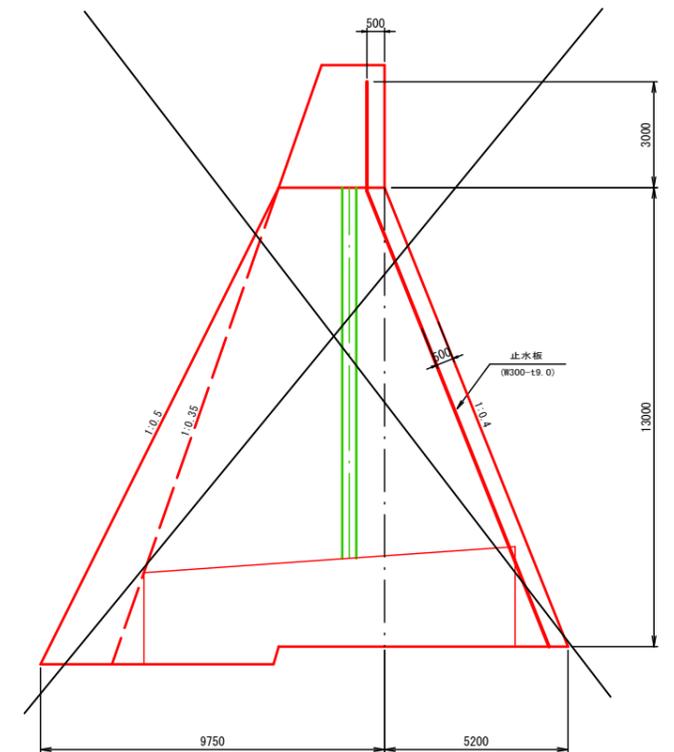
側面図

S=1 : 50



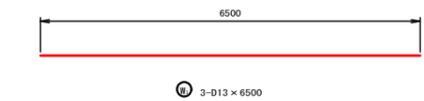
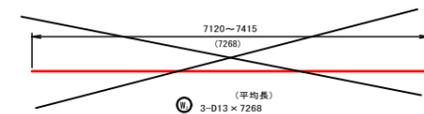
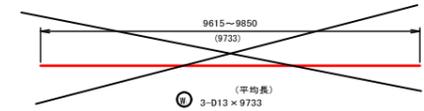
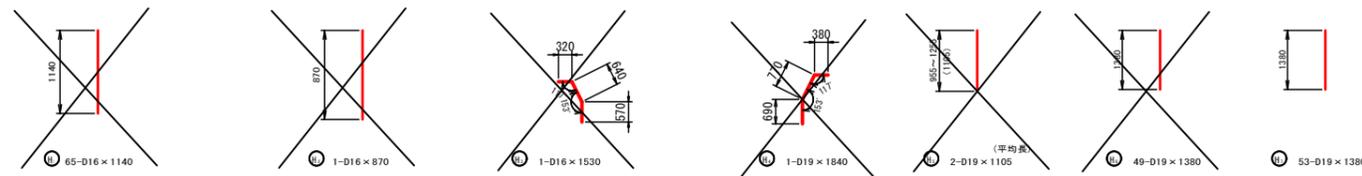
止水板設置図

S=1 : 100



鉄筋加工図

S=1 : 100



鉄筋質量表

種別	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
①	D16	1140	65	1.560	1.70	110	
②		870	1		1.36	2	
③		1530	1		2.99	3	
④	D19	1840	1	2.250	4.14	5	
⑤		1105	2		2.49	5	平均長
⑥		1380	49		9.11	150	
⑦		1380	53		3.11	165	
⑧	D13	9733	3	0.995	0.60	30	平均長
⑨		7268	3		7.29	20	平均長
⑩		6500	3		6.47	20	平均長
						185	
						521	kg
		D13 (SD345)	20				
			72	kg			
		D16 (SD345)	121				
			165	kg			
		D19 (SD345)	165				
			220	kg			
合計						185	
						521	kg

起工

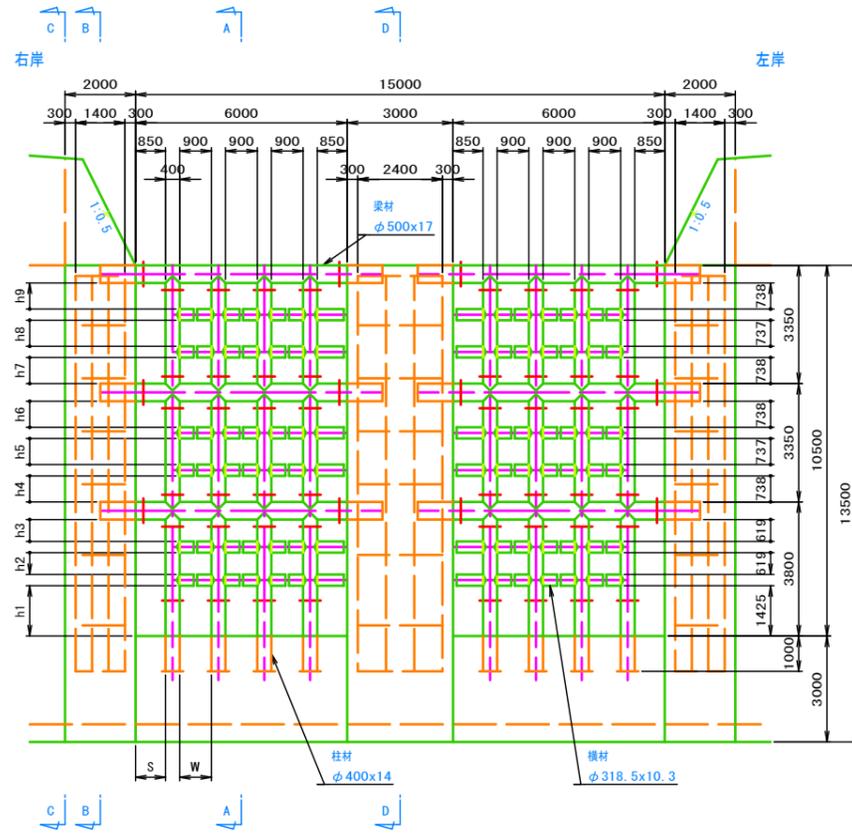
河川名	荒田川		
荒田川砂防堰堤工事(堰堤工)(国補正)及び板井原川(7年災1号)災害復旧合冊工事			
図名	えん堤工構造図		
位置	日野郡江府町荒田		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全23葉中の内12		
令和7年度施行		鳥取県	
日野振興センター 日野県土整備局			

※A3出力時:表示縮尺×50%

鋼製スリットえん堤T型 (荒田川)

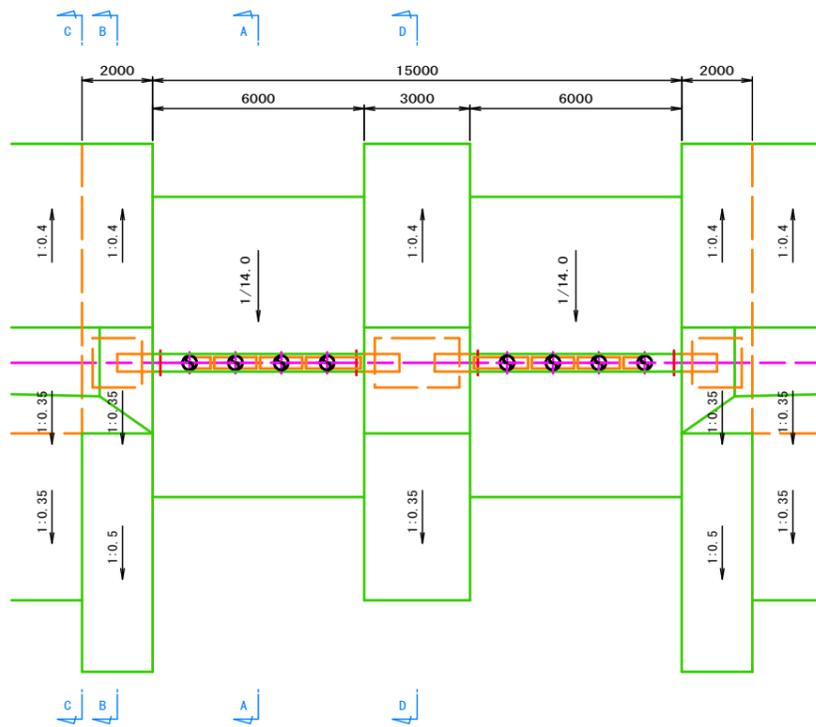
検討条件：最大礫径=0.95m、土石流水深=2.67m、土石流流速=5.14m/sec
 ※透過部純間隔は0.9mで検討

正面図 S=1/100

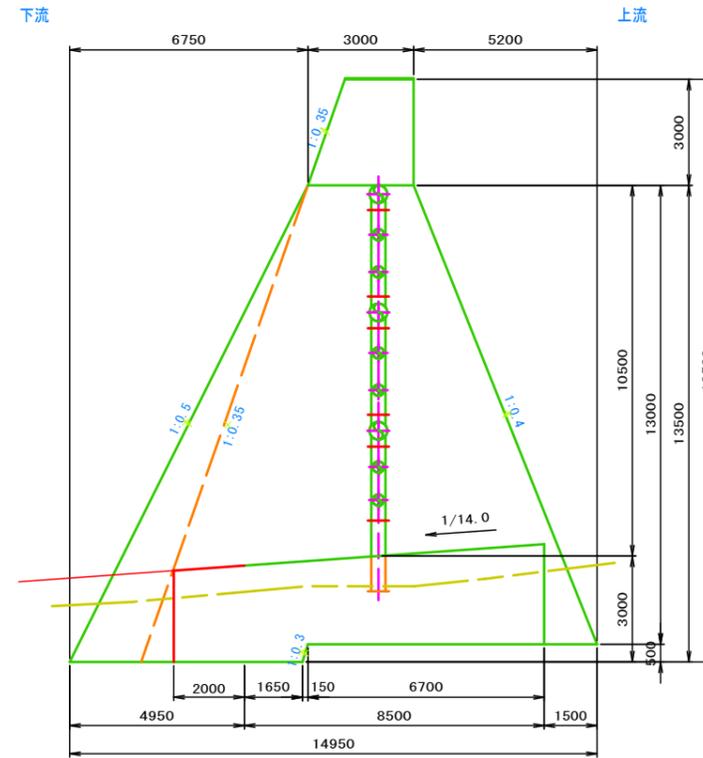


- W=dmax以下
=0.9m
- S=dmax以下 (最小0.2m程度)
=0.85m
- h1=1.5dmax以下
=1.425m
- h2=dmax以下
=0.619m
- h3=dmax以下
=0.619m
- h4=dmax以下
=0.738m
- h5=dmax以下
=0.737m
- h6=dmax以下
=0.738m
- h7=dmax以下
=0.738m
- h8=dmax以下
=0.737m
- h9=dmax以下
=0.738m

平面図 S=1/100



側面図 S=1/100



数量表 (水通し部)

		数量	
本体	鋼管本体	35.0515 ton	17.525 ton
	給水管	2.4736 ton	
	計	37.5251 ton	17.525 ton
補強材		11.2567 ton	

数量表 (鋼製部基礎)

	数量	備考	
鉄筋	13.354 ton	SD345	6.677 ton
異形鉄筋用機械式継手	110 組	呼び径 D19	55 組

数量表 (その他)

	数量	備考	
シーリング材	10.6 m 3.9 L	10 x 20	
アンカーボルト	44 本	M22 x 200	16 本
アンカーボルト座金	44 枚	PL9 x 75 x 75	16 本

起工

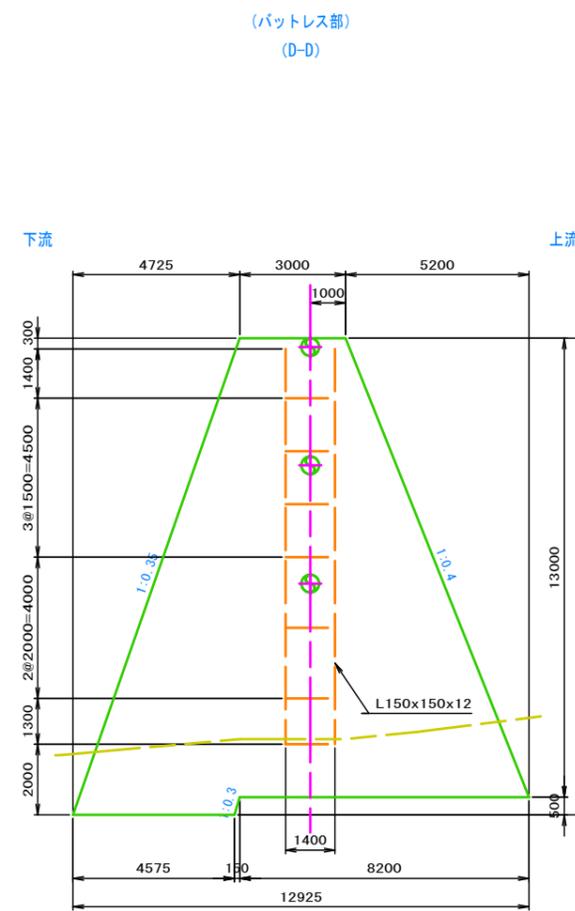
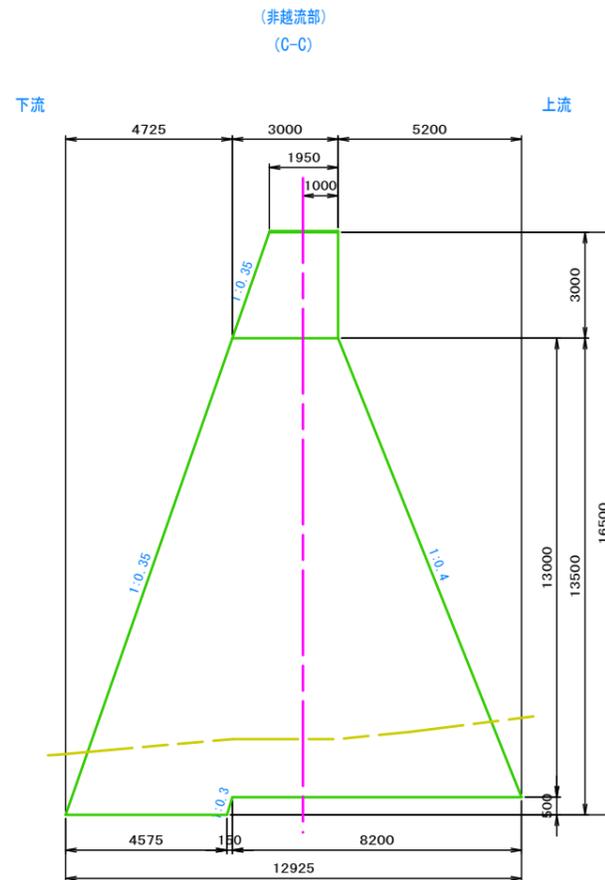
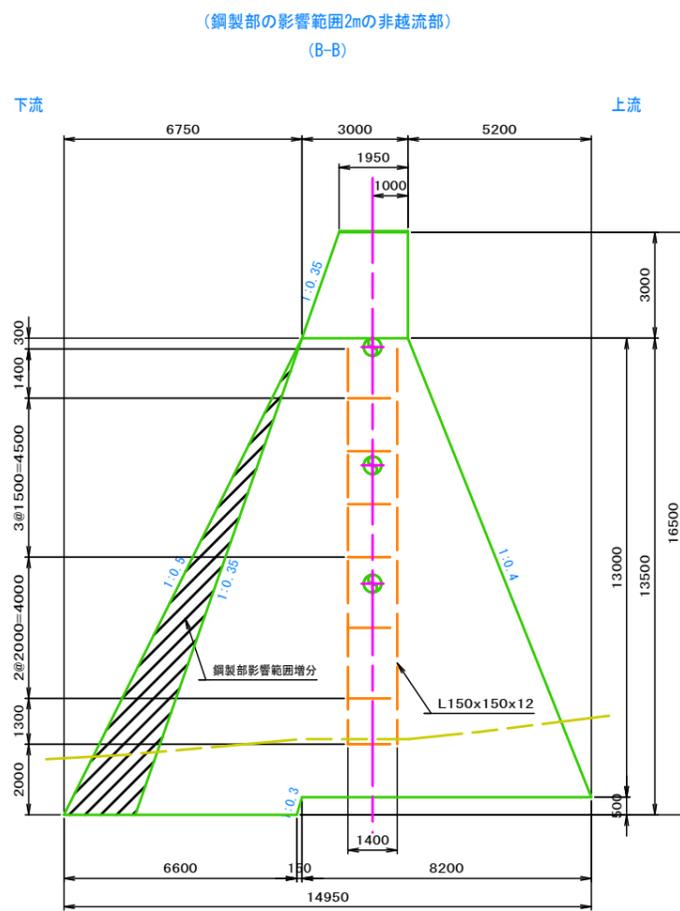
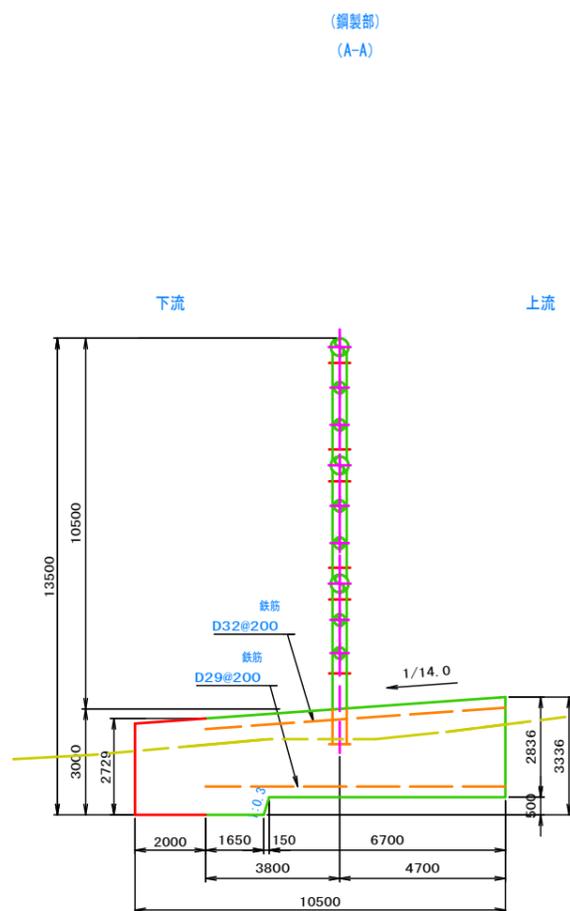
河川名	荒田川		
図名	荒田川砂防堰堤工事(堰堤工)(国補正)及び板井原川(7年災1号)災害復旧合冊工事		
位置	日野郡	江府町	荒田
縮尺	1:100	単位	MM
図号	全23葉中の内 13		
令和 7 年度施行	鳥取県		
日野総合事務所	県土整備局		

※A3出力時：表示縮尺×50%

鋼製スリットえん堤T型（荒田川）

検討条件：最大礫径=0.95m、土石流水深=2.67m、土石流流速=5.14m/sec
 ※透過部純間隔は0.9mで検討

断面図 S=1/100



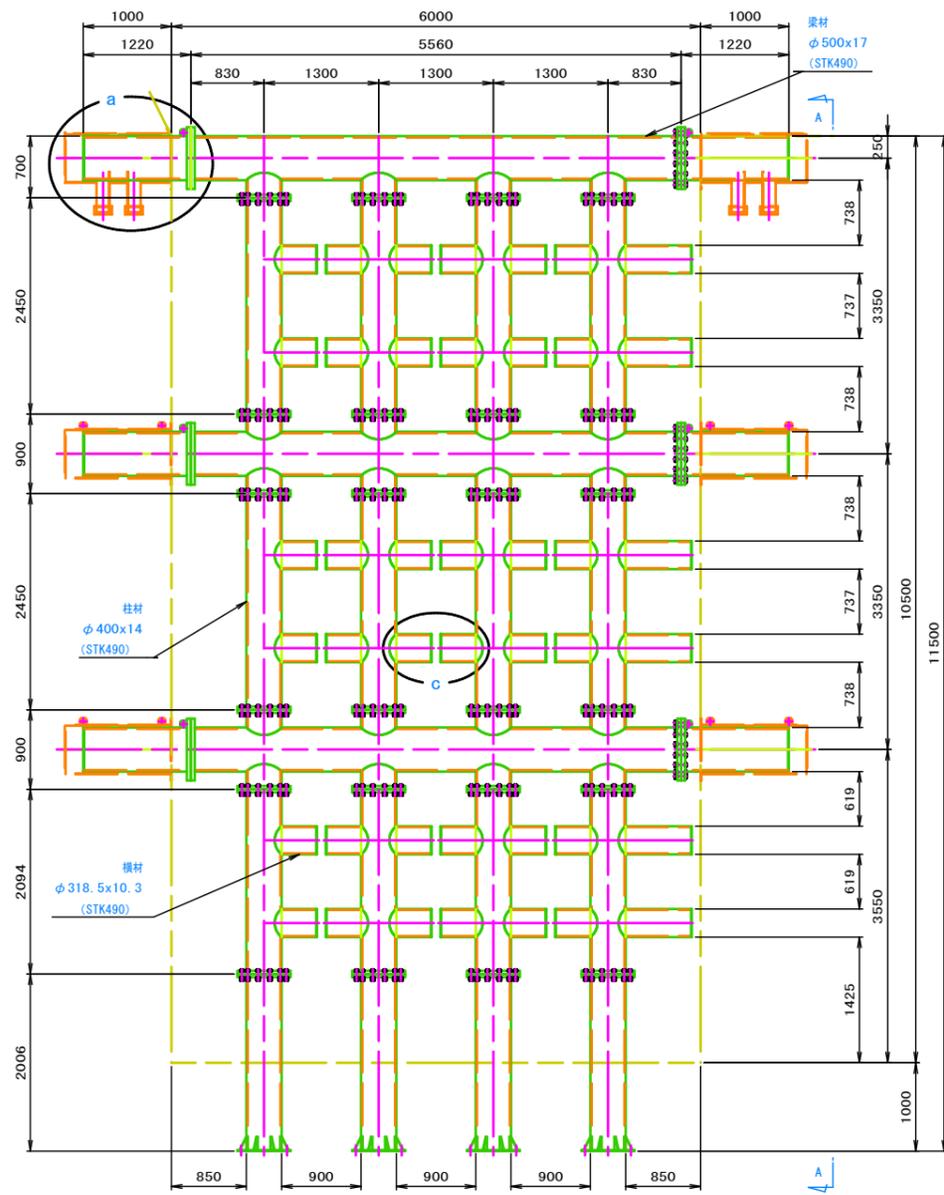
起工

河川名	荒田川		
位置	荒田川砂防堰堤工事(堰堤工)(国補正)及び板井原川(7年災1号)災害復旧合冊工事		
図名	鋼製スリット構造図(2/16)		
位置	日野郡江府町荒田		
縮尺	1:100	単位	MM
図号	全23葉中の内14		
令和7年度施行	鳥取県		
日野振興センター	日野県土整備局		

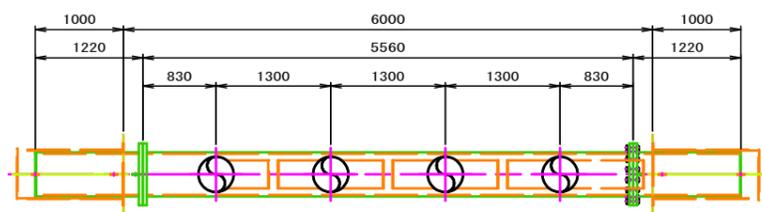
※A3出力時：表示縮尺×50%

本体構造図

正面図 S=1/40

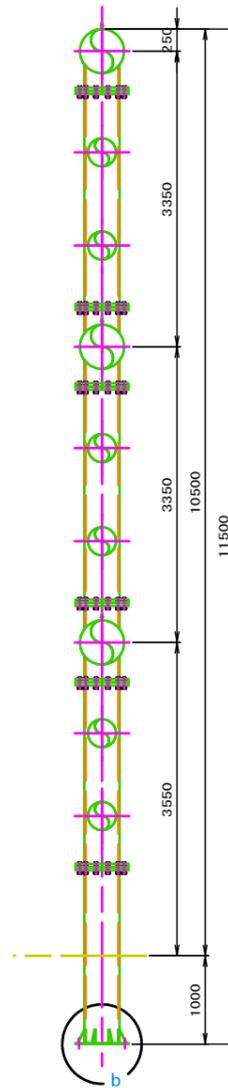


平面図 S=1/40

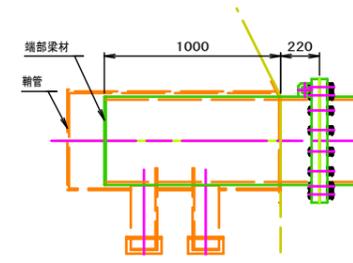


側面図 S=1/40

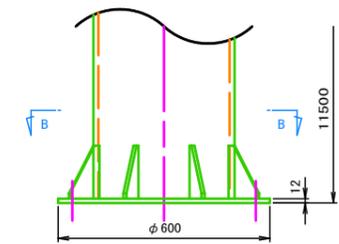
(A-A矢視)



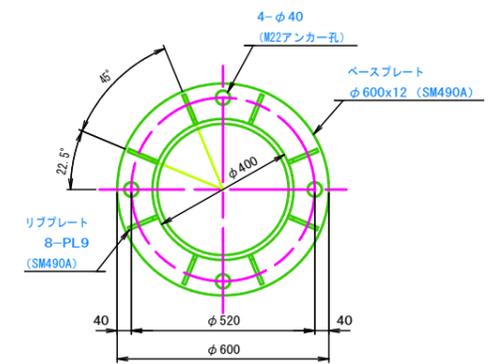
a部詳細図 S=1/20



b部詳細図 S=1/10

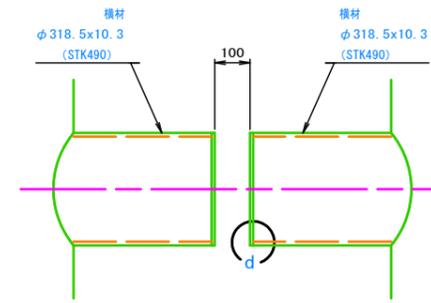


B-B矢視 S=1/10



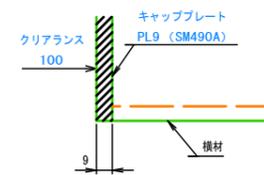
c部詳細図 S=1/10

(横材のクリアランス)

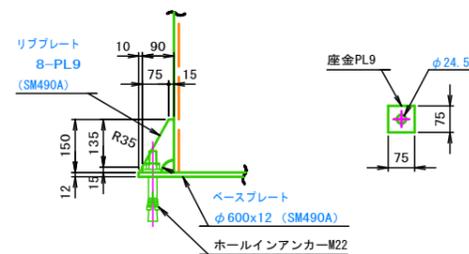


d部詳細図

(横材取り合い詳細図)

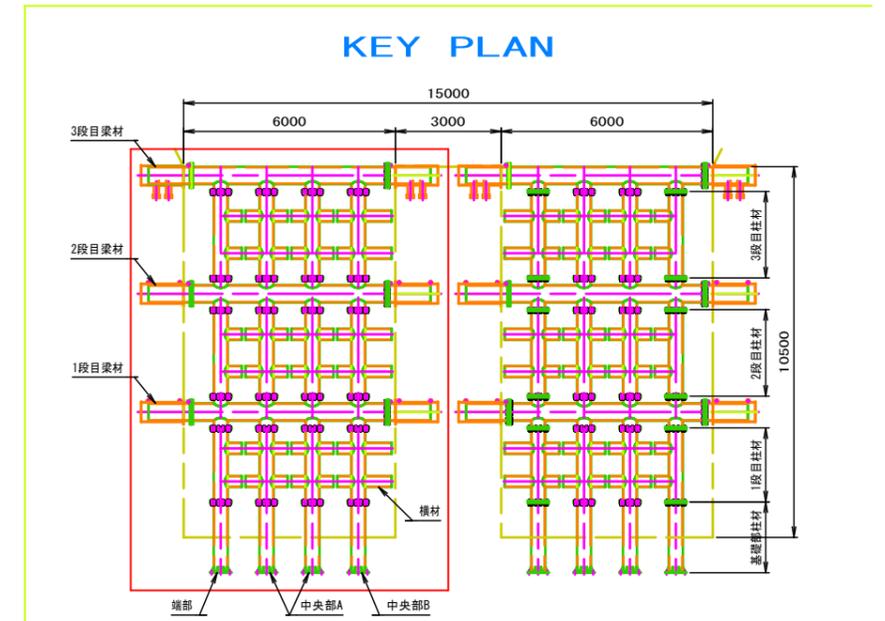


参考図 (ホールインアンカー使用の場合) S=1/10



注) ホールインアンカーおよび座金は材料表には含まれておりません。

KEY PLAN



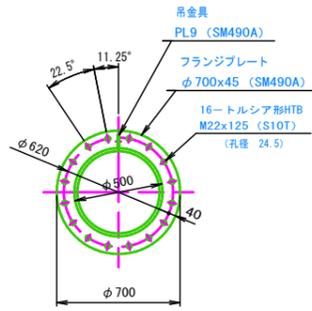
起工

河川名	荒田川		
	荒田川砂防堰堤工事(堰堤工)(国補正)及び板井原川河川(7年災1号)災害復旧合冊工事		
図名	鋼製スリット構造図(3/16)		
位置	日野郡江府町荒田		
縮尺	1:100	単位	MM
図号	全23葉中の内15		
令和7年度施行	鳥取県		
日野振興センター 日野県土整備局			

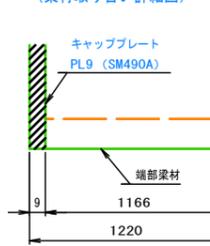
※A3出力時: 表示縮尺×50%

本体構造図

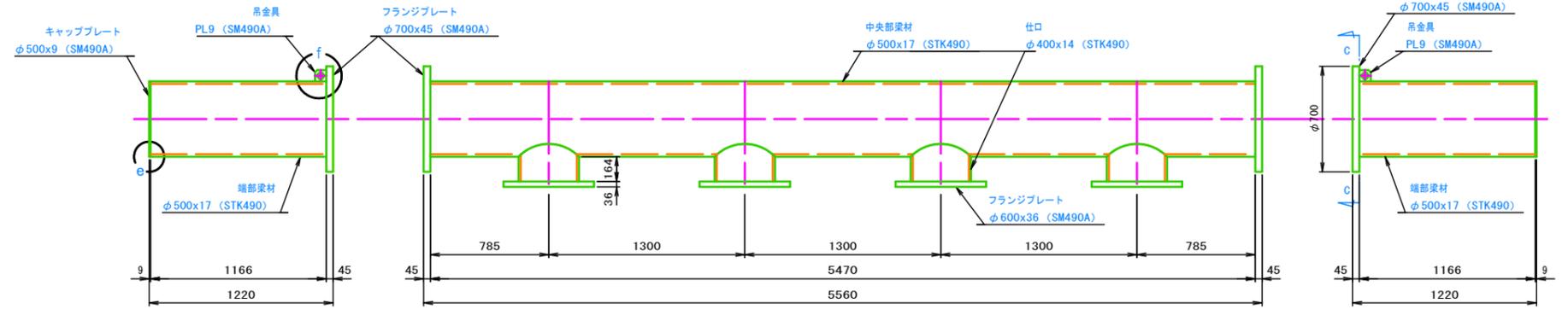
C-C矢視 S=1/20



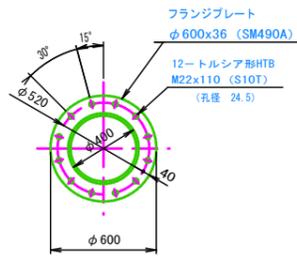
e部詳細図 (梁材取り合い詳細図)



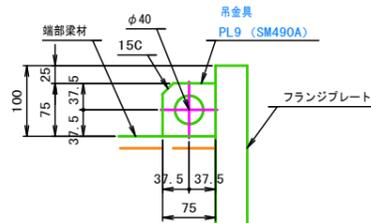
3段目梁材 S=1/20



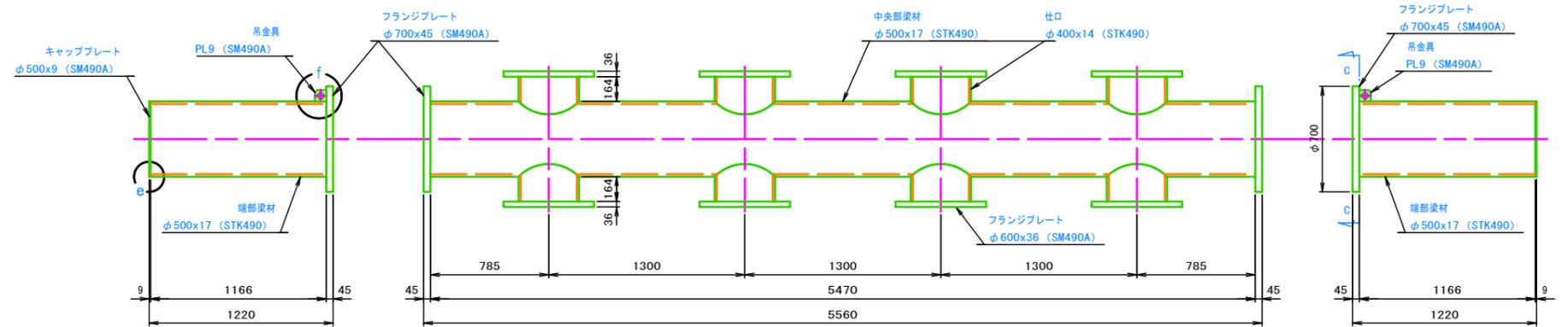
D-D矢視 S=1/20



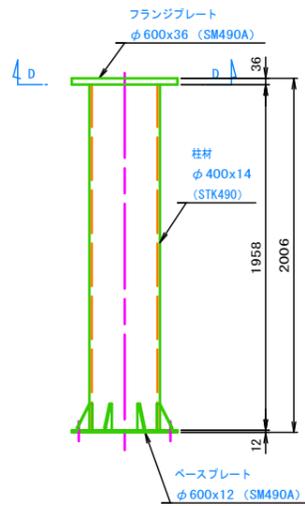
f部詳細図 S=1/5 (吊金具詳細図)



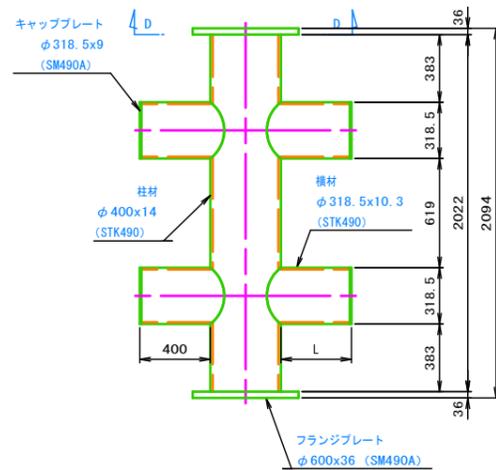
1・2段目梁材 S=1/20



基礎部柱材 S=1/20

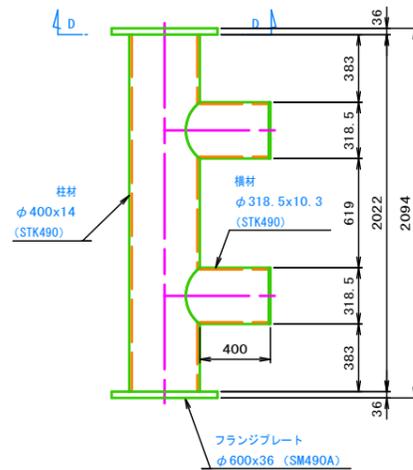


中央部1段目柱材 S=1/20

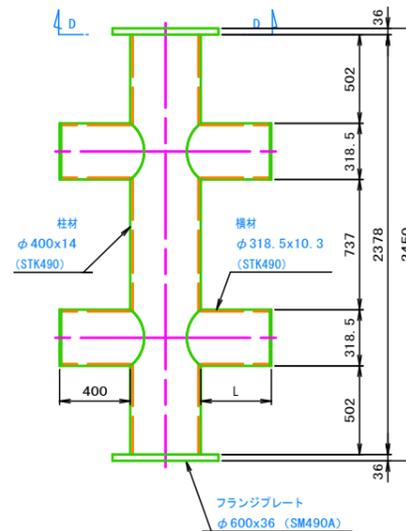


	L
中央部A	400
中央部B	750

端部1段目柱材 S=1/20

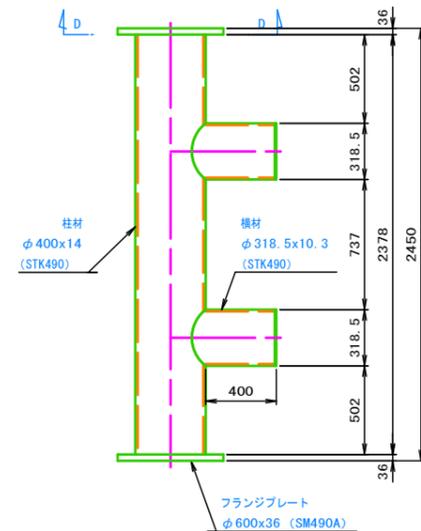


中央部2・3段目柱材 S=1/20



	L
中央部A	400
中央部B	750

端部2・3段目柱材 S=1/20

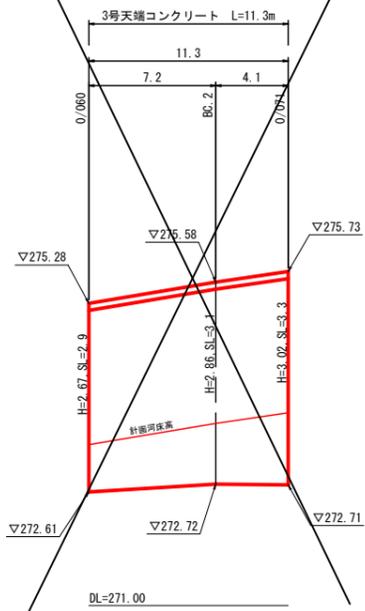


起工	荒田川		
河川名	荒田川		
位置	荒田川砂防堰堤工事(堰堤工)(国補正)及び板井原川河川(7年災1号)災害復旧合冊工事		
図名	鋼製スリット構造図(4/16)		
位置	日野郡江府町荒田		
縮尺	1:100	単位	MM
図号	全23葉中の内16		
令和7年度施行	鳥取県		
日野振興センター	日野県土整備局		

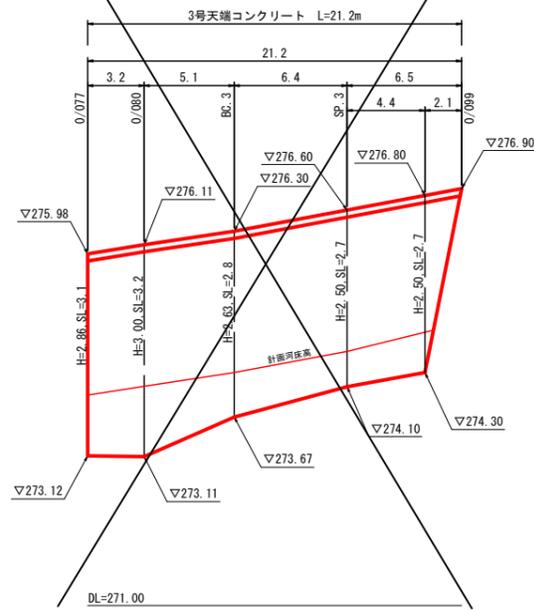
※A3出力時:表示縮尺×50%

ブロック積展開図 (参考図) V=1:50 H=1:200

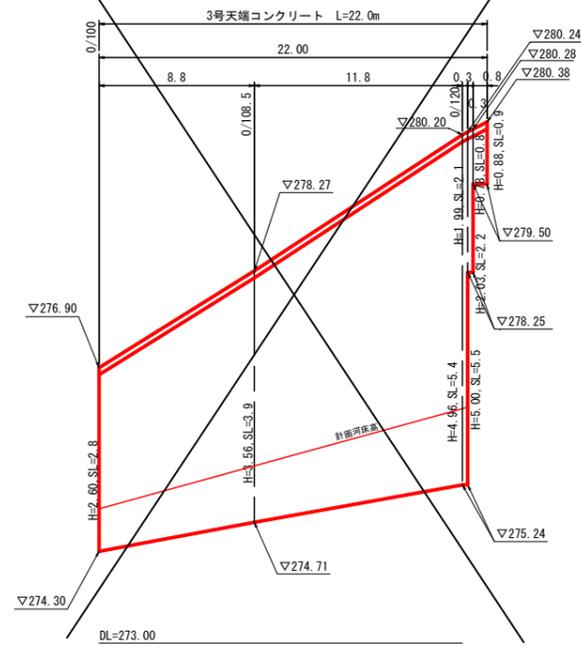
①0/060~0/071付近 右岸 (1:0.5 裏コンなし)



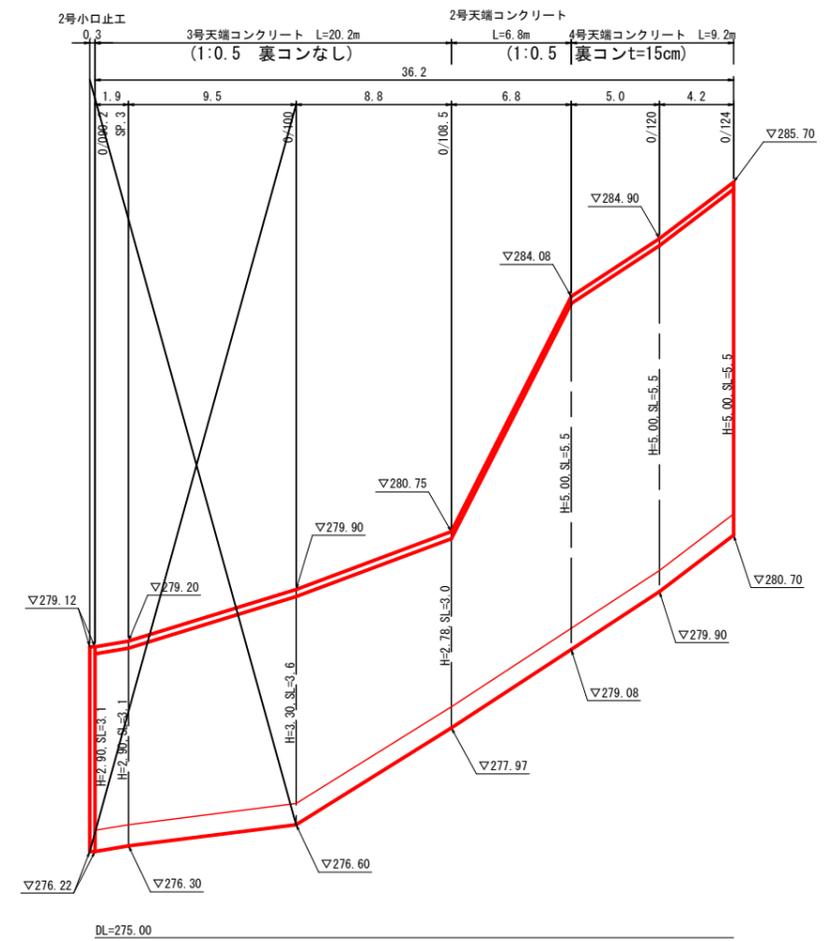
②0/077~0/099付近 右岸 (1:0.5 裏コンなし)



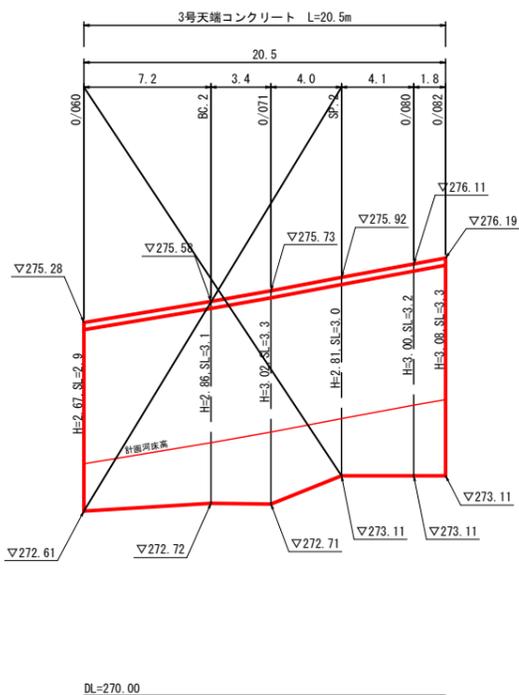
③0/100~0/120付近 右岸 (1:0.5 裏コンなし)



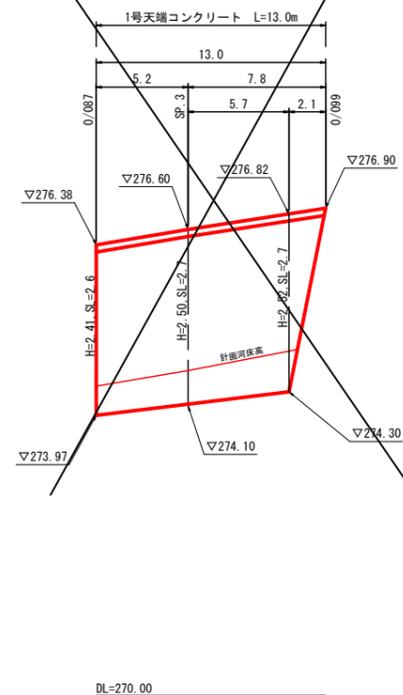
⑦0/090~0/124付近 左岸(上段)



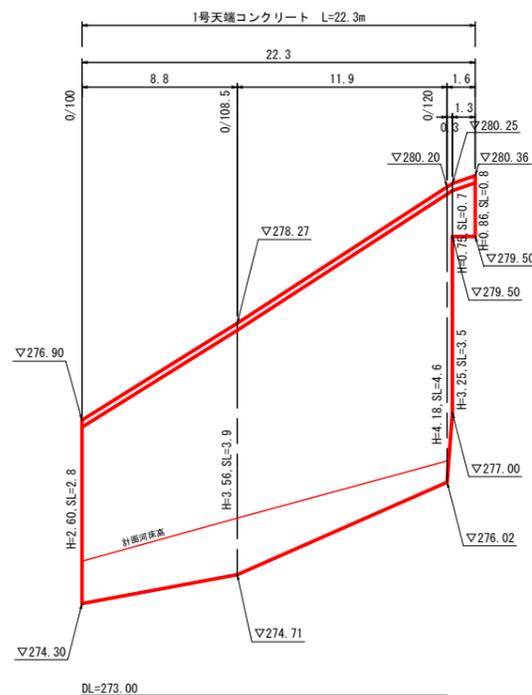
④0/060~0/082付近 左岸(下段) (1:0.5 裏コンなし)



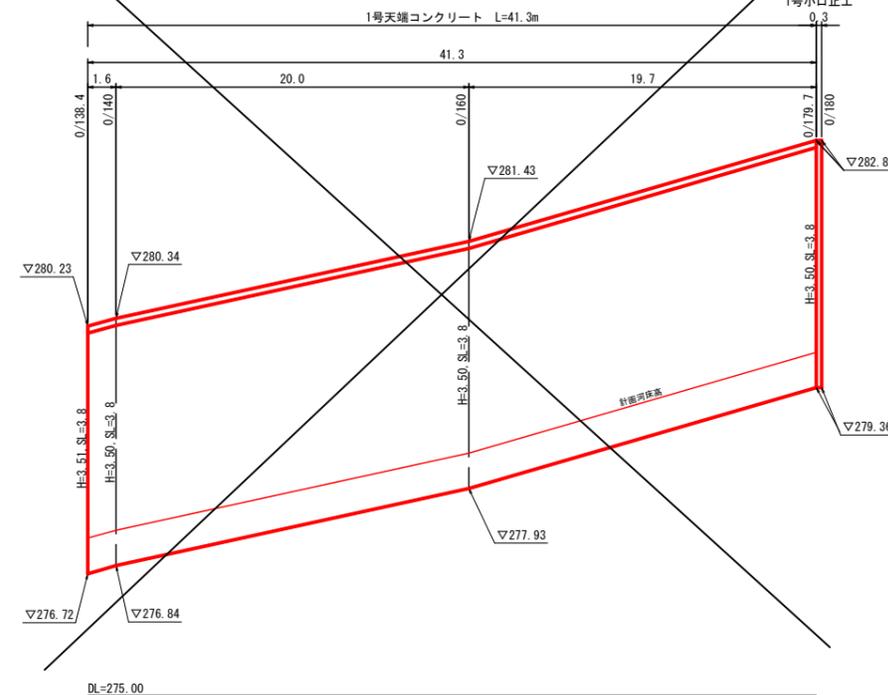
⑤0/087~0/099付近 左岸(下段) (1:0.5 裏コンなし)



⑥0/100~0/120付近 左岸(下段) (1:0.5 裏コンなし)



⑧0/138.4~0/180付近 左岸(下段) (1:0.5 裏コンなし)

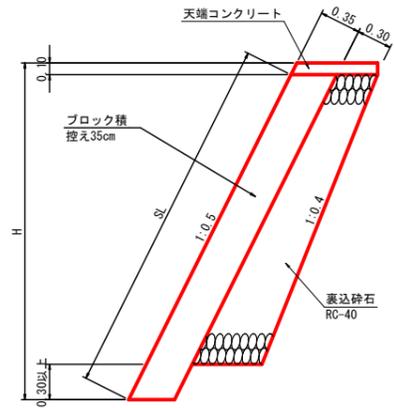


起工	荒田川
河川名	荒田川
図名	荒田川砂防堰堤工事(堰堤工)(国補正)及び板井原川(7年災1号)災害復旧合冊工事
位置	日野郡江府町荒田
縮尺	図示
単位	M
図号	全23葉中の内19
令和7年度施行	鳥取県
日野振興センター	日野県土整備局

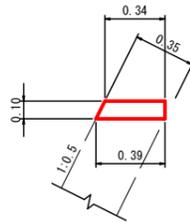
※A3出力時:表示縮尺×50%

構造図

標準断面図 S=1:30



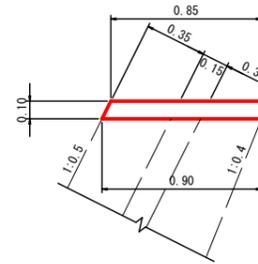
1号天端コンクリート S=1:20



1号天端コンクリート		10m当たり	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.366
型枠		m ²	2.118

2号天端コンクリート S=1:20

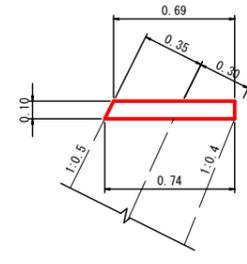
BW3



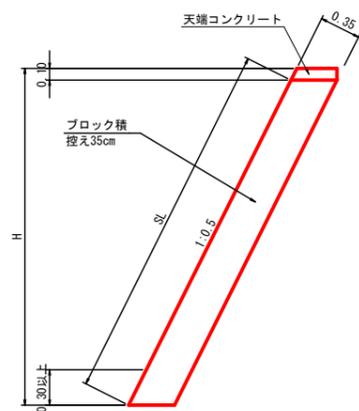
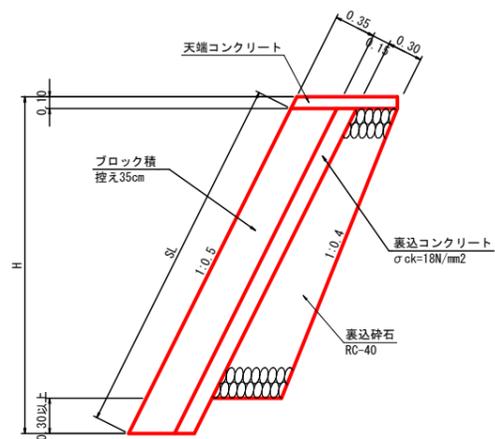
2号天端コンクリート		10m当たり	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.879
型枠		m ²	2.118

3号天端コンクリート S=1:20

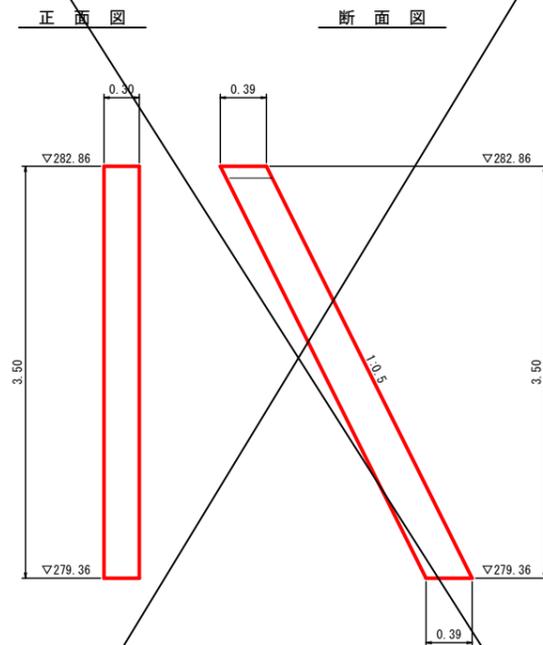
BW5



3号天端コンクリート		10m当たり	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.712
型枠		m ²	2.118

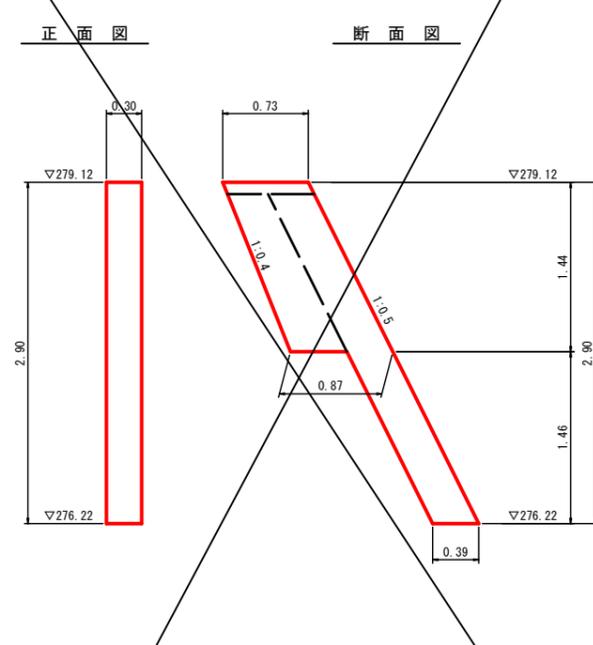


1号小口止工 S=1:30



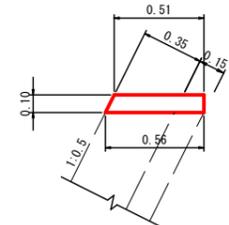
1号小口止工		1箇所当たり	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.411
型枠		m ²	3.911

2号小口止工 S=1:30



2号小口止工		1箇所当たり	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.516
型枠		m ²	4.416

4号天端コンクリート S=1:20



4号天端コンクリート		10m当たり	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.534
型枠		m ²	2.118

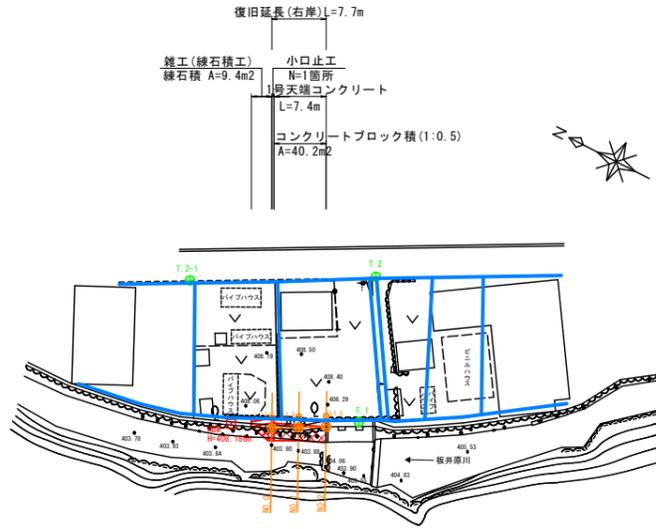
- ・1号天端コンクリート
- ・2号天端コンクリート
- ・3号天端コンクリート
- ・4号天端コンクリート
- ・1号小口止工
- ・2号小口止工

起工

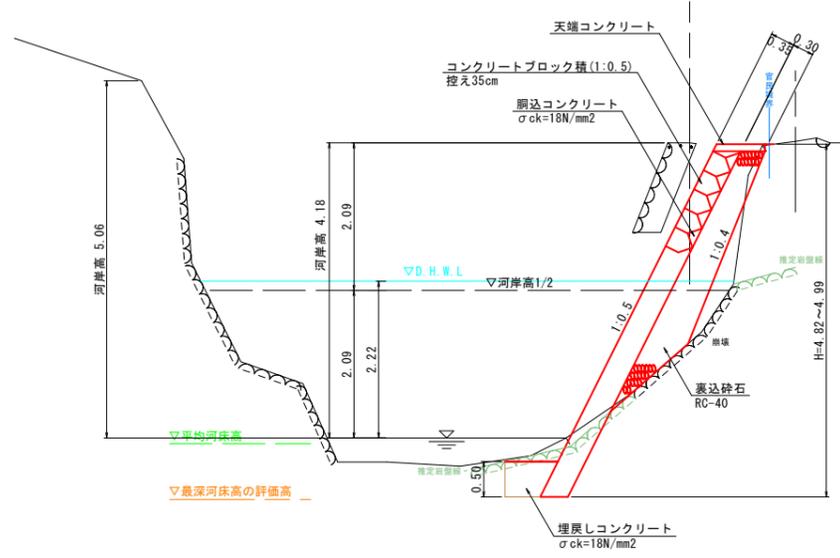
河川名	荒田川
荒田川砂防堰堤工事(堰堤工)(国補正)及び板井原川(7年災1号)災害復旧合冊工事	
図名	構造図(2/2)
位置	日野郡江府町荒田
縮尺	図示 単位 M
図号	全23葉中の内20
令和7年度施行 鳥取県	
日野振興センター 日野県土整備局	

※A3出力時:表示縮尺×50%

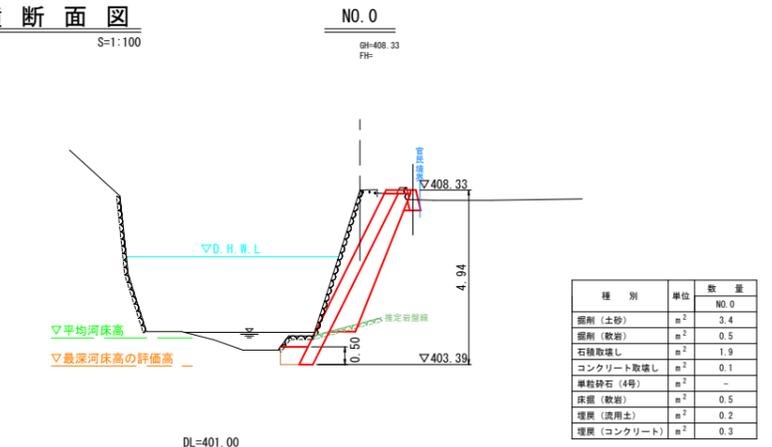
平面図
S=1:500



標準断面図
S=1:50



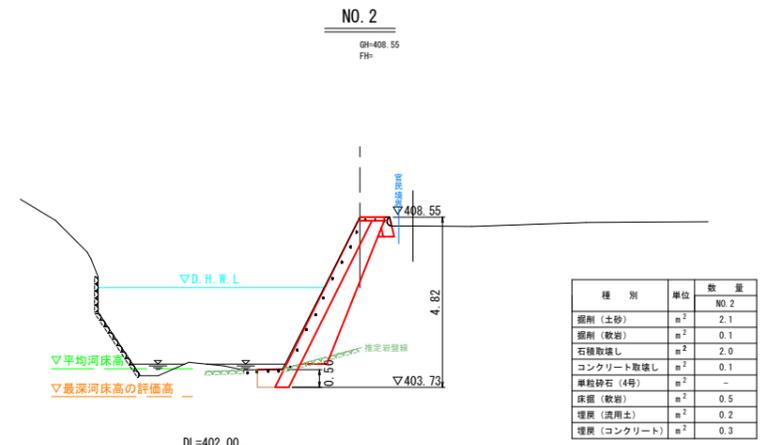
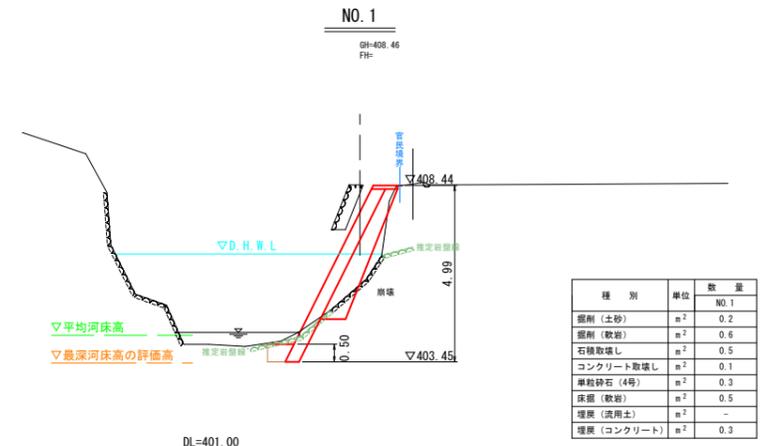
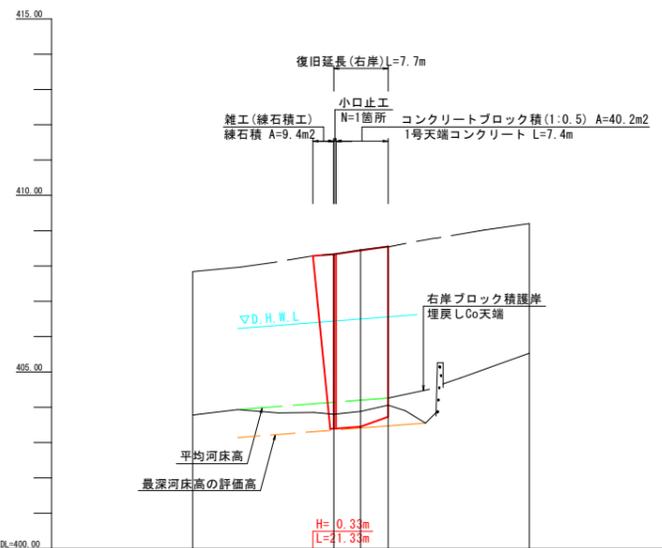
横断面図
S=1:100



縦断面図
V=1:100
H=1:500

凡例

河床高	——
右岸高	——



計画河床勾配	403.93 (i=1/64.6) 404.26			
計画河床高	404.14	404.20	404.26	404.26
幅	左岸			
幅	右岸	407.84	408.33	408.46
河床高		403.78	403.80	403.88
追加距離		-20.00	0.00	3.80
単距離		-20.00	20.00	3.80
測点		90.0	90.1	90.2

7年災害 国第1号

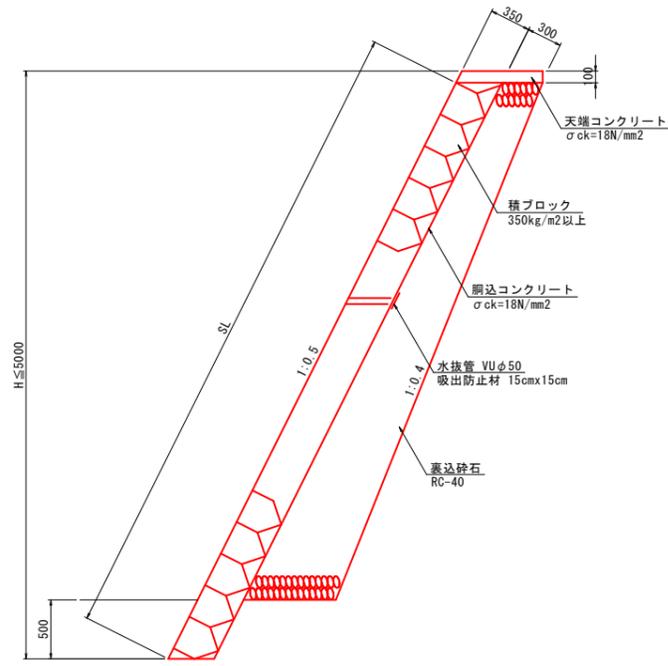
起工	河川名	板井原川
	位置	日野郡日野町板井原
	図名	平面図・縦断面図・標準断面図・横断面図
	縮尺	図示 単位 M
	図号	全23葉中の内 21
	令和7年度施行	鳥取県
	西部総合事務所日野振興センター	

※A3出力時：表示縮尺×50%

構造図

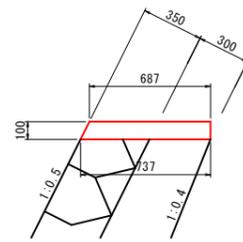
ブロック積護岸標準図

S=1:30



1号天端コンクリート

S=1:20

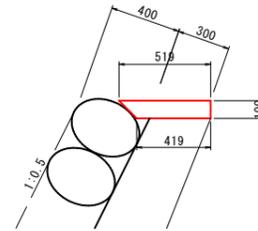


1号天端コンクリート 10m当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.712
型枠	小型構造物	m2	2.118

2号天端コンクリート

S=1:20

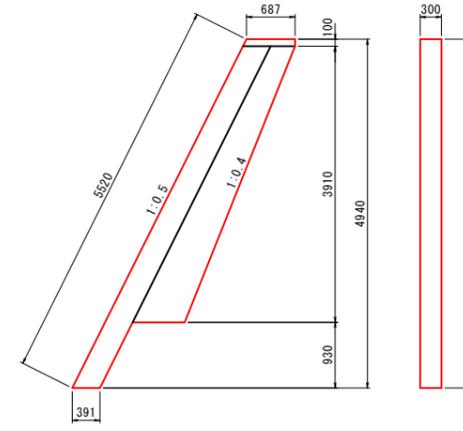


2号天端コンクリート 10m当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.469
型枠	小型構造物	m2	1.000

小口止工

S=1:50



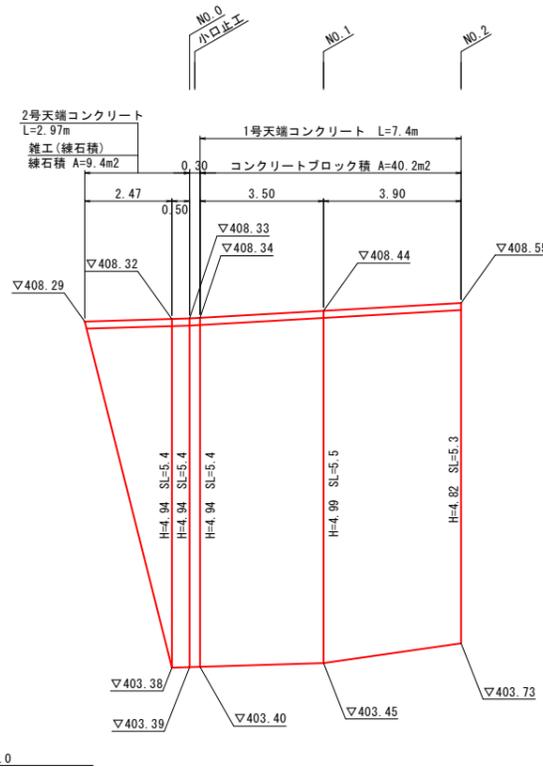
小口止工 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	1.22
型枠	小型構造物	m2	9.82

展開図(参考図)

V=1:50
H=1:100

・水抜パイプは2.0~3.0m2程度に1箇所を標準とするが、背面の湧水状況を確認し、水抜パイプの設置数を適切に増やすこと。



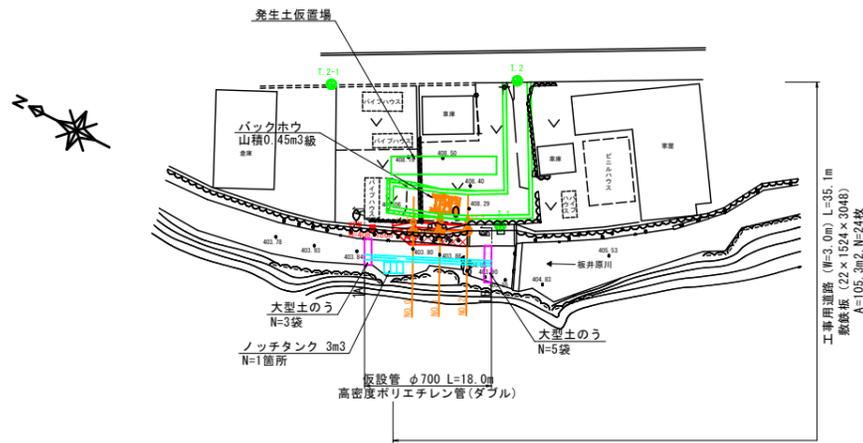
7年
災害 国査第 1号

河川名	板井原川
位置	日野郡日野町板井原
縮尺	図示 単位 M.MM
図号	全23葉中の内 22
令和 7 年度施行	鳥取県
西部総合事務所日野振興センター	

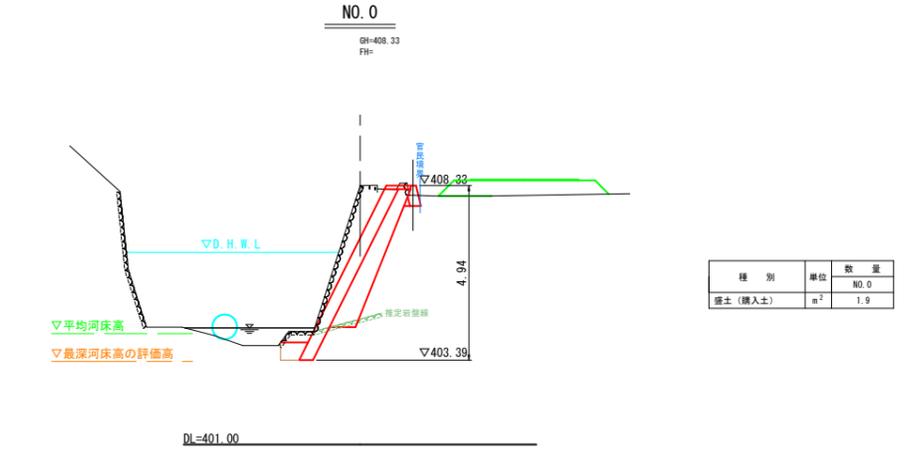
※A3出力時：表示縮尺×50%

仮設図
(参考図)

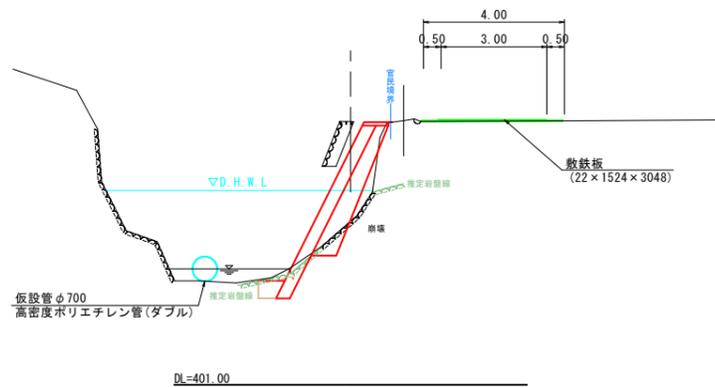
平面図
S=1:500



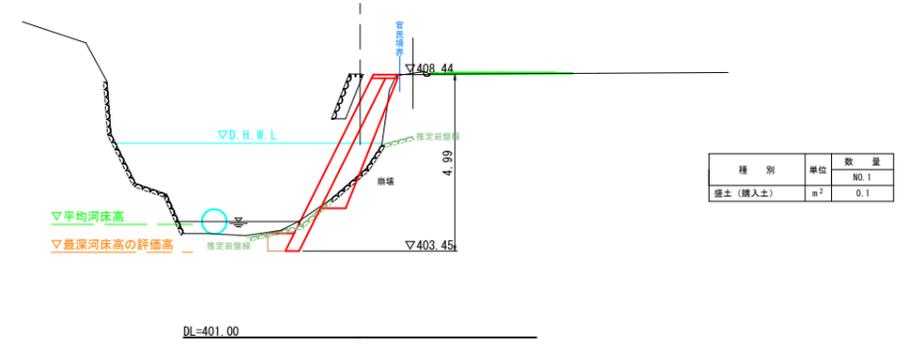
横断面図
S=1:100



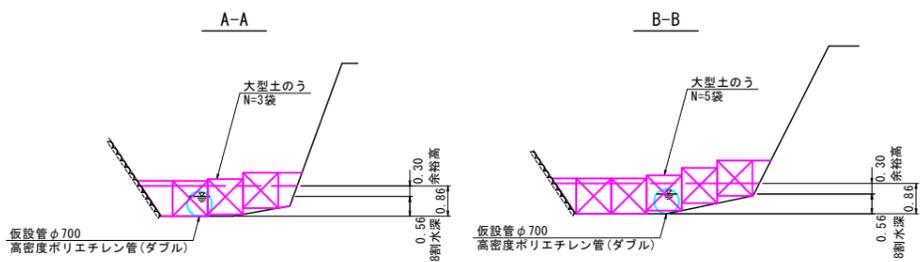
仮設標準断面図
S=1:100



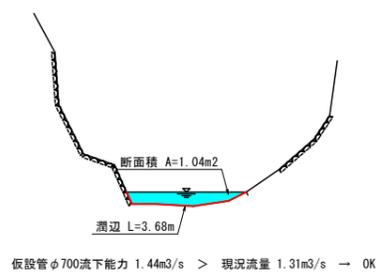
NO. 1
S=1:100



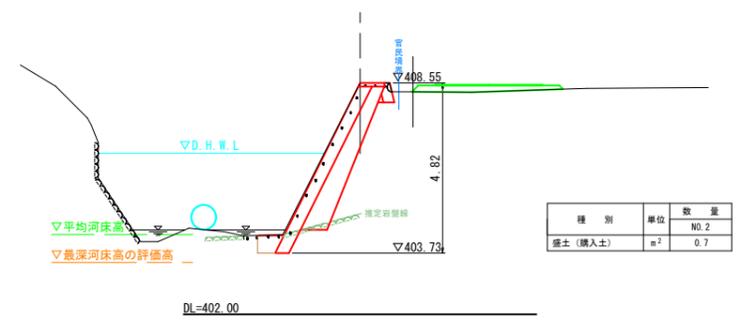
仮締切工
S=1:100



水替工
S=1:100
(仮設管断面根拠)



NO. 2
S=1:100



7年
災害 国査第 1号

起工	河川名	板井原川
	図名	仮設図(参考図)
	位置	日野郡日野町板井原
	縮尺	図示 単位 M
	図号	全23葉中の内 23
	令和7年度施行	鳥取県
	西部総合事務所日野振興センター	
	※A3出力時:表示縮尺×50%	